公の施設指定管理者実績報告(平成28年度)の結果について

1 実績報告の結果概要

公の施設指定管理者実績報告の調査は、指定管理者が行っている管理運営が、効果的・効率的であり、市民の利便性の向上が図られているかを点検・評価することにより、今後の管理運営をより適正に継続させるとともに、調査結果を公表することで、管理運営の透明性を確保することを目的として行っています。

この報告は、指定管理者から施設所管課へ提出された平成28年度事業報告書等(平成28年度 に制度導入済の27施設)により、その管理運営状況を点検・評価のうえ、施設所管課において作 成された指定管理者実績報告書を取りまとめたものです。

2 各施設の実績概要

各施設の事業実績について、指定管理者制度を導入した結果、施設の設置目的を効果的に達成できたのか、数値目標による達成度を含めた評価をまとめております。

各施設の実績概要は以下のとおりです。

※詳細は、別添「平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績)」を 参照のこと。

- ○事業の評価項目
 - ①管理運営状況
 - ・施設利用者に関すること
 - ・管理運営経費に関すること
 - ・適正かつ公平性の確保された管理運営の強化
 - ②事業実績·評価
 - ・施設の設置目的の達成度
 - ・目的を達成するための取組状況, 課題等
 - ③利用者による評価
 - ・利用者からの意見等
 - ④総評

(1) 笠間市民体育館など6施設について

〔管理運営状況〕

- ・利用者数は156,063人であり、笠間市長杯ジュニアテニストーナメントや手作り遊園地の開催を始め、各種自主事業の充実により、前年度と比較して11,840人増加し、毎年度増加傾向にある。
- ・事業収支については、利用料金の増加などにより黒字となっている。

〔事業実績・評価〕

- ・「施設利用料金」,「施設年間延利用者数」,「自主事業(運動教室)参加延人数」は,目標を大きく上回った。
- ・目標を達成するために、自主事業として実施している運動教室数を18から22へ拡大した。また、テニストーナメントには566名の参加者があり、手作り遊園地には市内の幼稚園児と小学生800名を招待した。
- ・球場整備の実務研修を実施し職員のスキルアップを図るなど、施設の適正な整備に努めた。

[利用者による評価]

・各種教室,イベントは好評を得ている。要望としては,テニスコートの整備や日よけの設置,市民球場の整備,運動教室の開催などがあったが,いずれも対応している。

[総評]

・自主事業の拡大などにより施設利用者数・収入が増加し、安定した管理運営の基礎となった。また、テニス大会では、賞品に市の特産品を用意して好評を得るなど、地域の PR に貢献したことも評価できる。今後も、市民のスポーツ実施率の向上に取り組んでほしい。

(2) 北山公園について

[管理運営状況]

- ・利用者数は172,666人であり、工事に伴うキャンプ場の利用中止にも関わらず、前年度と比較して約15,100人の増加となり、毎年度増加傾向にある。
- ・事業収支については、前年度に引き続き黒字となった。

[事業実績・評価]

- ・「利用者満足度指数」は75.3%であり、目標を達成した。
- ・きめ細やかな草刈りや枝払い、清掃などにより景観維持に努めている。
- ・昨年度も実施したホタル観賞会は好評で、来場者が増加している。
- ・経年劣化による設備の修繕が必要な箇所があるが、予算内で対応できない部分もあり課題である。 「利用者による評価〕
 - ・自然公園の景観については好評を得ている。遊歩道や水辺周辺の整備,カフェの設置などの要望があった。

[総評]

・専門知識や経験を活かした管理がされており、市民が自然に親しみつつ、観光レクリエーション及び スポーツ活動を行うといった施設の設置目的に基づいた管理運営に努めている。

(3) 笠間市いこいの家「はなさか」について

〔管理運営状況〕

- ・利用者数は60,556人で、昨年度より522人減少しており、ここ数年減少傾向である。
- ・事業収支については、燃料費の減額等により支出が抑えられ、黒字となった。

[事業実績・評価]

- ・「年間延利用者数」は、目標に届かなかった。
- ・目標達成のため、開館時間を早め、各種イベントの実施、イベントでのチラシ配布等を行っているが、 利用者増に向けたより一層の取り組みが必要である。
- ・利用者数の減少について、要因の把握が課題である。

[利用者による評価]

・接客や価格について好評を得ている。要望としては、景観の改善、物販の充実、マッサージ器や整体の導入などがあるが、対応している。

[総評]

・利用者の意見を反映させていることは一定の評価ができるが、利用者増へ向けて、より一層の取り組

みを進めてほしい。また、景観について、今後は施設内だけでなく、敷地全体についても配慮してい ただきたい。

(4) あたご天狗の森スカイロッジについて

〔管理運営状況〕

- ・利用者数は10,354人であり、天候の影響などで前年度より約1,300人減少した。
- ・事業収支については、例年と同様、黒字となった。

[事業実績・評価]

- ・「施設の利用者数」は目標に届かなかったが、「施設の売上」については目標を大きく上回った。
- ・後期には先行予約に対しての特典サービスによるインセンティブプランを創出し、利用者数が前年を 上回る月もあった。

〔利用者による評価〕

・清掃やスタッフの対応については好評を得ている。要望としては、設備の修繕や備品の設置などが ある。

[総評]

・設備の維持管理及び運営は、おおむね適正に行われている。宿泊棟をより良質な環境に保ち、利用者の満足度向上に努めてほしい。

(5) あたごフォレストハウス外 2 施設について

[管理運営状況]

- 利用者数は17,676人であり、前年度より650人減少した。
- 事業収支については、人件費が削減されたことで、今年度は黒字となった。

[事業実績・評価]

- ・「施設の利用者数」は目標に届かなかった。利用者数が多かった前年度よりは減少しているが、ここ 数年はおおむね増加傾向にある。
- ・目的達成のために、定期的な施設等の巡回・清掃等を実施しているが、一部清掃が不十分な個所が見られた。また、老朽化に伴い修繕等の費用増加が予想され、計画的な修繕が必要となる。

[利用者による評価]

管理状況について好評を得ている。要望としては、イベントの企画などがある。

[総評]

・施設管理については、適正な管理・運営に努めている。ただ、人件費が削減された分、清掃等が不十分な箇所がみられたため、今後は、見回りや清掃を充実させるほか、より幅広い世代の方が訪れるように、新規事業を企画し、観光振興に寄与してほしい。

(6) 笠間クラインガルテンについて

〔管理運営状況〕

- ・宿泊施設付き市民農園は、全50区画中50区画が利用されたが、平成27年度中にはすべての区画が埋まらなかった。日帰り市民農園は全50区画中45区画の利用であった。
- ・体験農業の利用者数が前年度より約530人増加した。
- ・直売所の利用者数は前年度とほぼ変わらず、そば処の利用者は前年度より約870人減少した。
- ・事業収支については、全体としては黒字だが、直売所とそば処の収支の赤字を農園施設の利益で埋め 合わせている状況である。

[事業実績・評価]

- ・「農園施設利用者数」、「直売所の来店者数」、「そば処の来店者数」はいずれも目標に届かなかった。 「体験農業者数」については、いちご狩りの人数増加により目標を達成した。
- ・農園施設については、様々な媒体で広報活動を行ったほか、ゲストハウスの活用など新たな取り組みが見られた。
- ・直売所については、市内他施設へのミニ直売所コーナーの設置により、売上増加を図った。
- ・そば処については、イベントの開催や新メニューの開発を行った。
- ・課題は、特に直売所とそば処の利用者の確保及び収支の改善である。

[利用者による評価]

- ・陶芸体験や田んぼ教室などの各種イベント、ミニ直売所コーナーの設置、ソフトクリームのアレン ジメニュー、そば処の特別メニューなどについて好評を得ている。
- ・農園施設では通信環境の改善やごみの処理,安全確保について,直売所では品ぞろえや接客対応について,そば処では味や待ち時間についてなどの要望・苦情があった。

[総評]

- ・指定管理1年目であったが、施設の運営については、前年度から引き続き従事する職員もいたことから、基本的には滞りなく実施された。中でも、直売所とそば処の経営改善を図ろうとする熱意が感じられた。いずれも、前年度より赤字額を改善できてはいるが、収支の改善は引き続き課題である。また、農園施設については、今後はより一層施設のPRに力を入れるとともに、数ある首都圏近隣のクラインガルテンや類似施設の中から選ばれるだけの施設の質向上に努めてほしい。
- ・利用者の意見を積極的に取り入れ、対応していることは評価できる。

(7) 笠間工芸の丘について

[管理運営状況]

- ・利用者数は234,000人であり、前年度と比較して17,000人減少した。
- ・事業収支は黒字であった。

[事業実績・評価]

- ・「施設全体の年間延利用者数」、「物販売上」は、天候の影響などにより目標に届かなかった。「体験施設の年間延利用者数」については目標を達成した。
- ・工芸の丘感謝フェアや彩初窯市などの既存イベントの開催のほか,施設店頭での実演販売や,施設外のイベントへの出店などにより,販売促進に努めた。
- ・陶芸以外の体験教室を新規に開設するなど、新たな利用者層の獲得に努めた。
- ・SNS の活用や、外国メディアの取材の受入れなどによる広報活動を実施した。
- ・天候に左右されない収益の確保や、施設の修繕などが課題である。

[利用者による評価]

- ・陶芸や織物など、体験教室について好評を得ている。
- ・教室の開催頻度や内容に関すること、新規教室の開催要望などがある。

[総評]

・施設運営全般については適切に行われており、新規利用者獲得のための営業活動や経費削減の取り組みを継続していることは評価できる。また、災害時には迅速・適切な対応ができているので、今後 も継続していただきたい。

(8) 駐車場施設について

[管理運営状況]

- ・利用者数は、笠間駅駐車場が12,760人、稲田駅・福原駅駐車場は7,058人、友部駅南口自転車駐車場が603人(4か月)であった。
- ・指定管理料は主に人件費相当分であり、事業収支は均衡している。

[事業実績・評価]

- ・「利用者数」は、笠間駅駐車場及び友部駅南口自転車駐車場では目標値を達成し、稲田・福原駅駐車場では目標に届かなかった。
- ・広報紙やホームページ等により、新規利用者の獲得に努めている。

[利用者による評価]

- ・友部駅南口自転車駐車場について、24時間利用してほしいとの要望があったが、対応済みである。 [総評]
 - ・利用者への対応、施設の管理、料金の徴収等について、的確に遂行できている。

(9) 笠間市障害者福祉センターについて

[管理運営状況]

- ・利用者数について、障害者福祉センターともべは3, 2 2 7 人で、前年度と比較して3 3 2 人減少、障害者福祉センターいわまは1, 4 0 3 人で、前年度とほぼ同数であった。
- ・指定管理料は主に人件費相当分であり、事業収支は均衡している。

「事業実績・評価」

- 「利用者数」は、ともべは目標に届かず、いわまは目標を達成した。
- ・事業としては、作業及び生活訓練等を行うほか、コミュニケーション能力の向上を図るため、そば打 ち体験などの交流会を実施した。
- ・若年層の利用者の獲得や工賃の向上については、昨年度に引き続き課題である。

[利用者による評価]

・通所が楽しいとの声のほか、遠足やレクリエーション、宿泊学習も好評を得ている。

[総評]

・在宅障害者が社会生活を身につける場として, 充実した運営内容となっている。今後も積極的な PR により, 利用者増に努めてほしい。

(10) 笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」について

[管理運営状況]

- ・年間延利用者数は22,399人であり、昨年度から160人増加した。デイサービスの利用者は減少傾向にある。
- ・事業収支は均衡している。

〔事業実績・評価〕

- ・「年間延利用者数」は、目標に若干届かなかった。「ボランティア活動組織数」、「ボランティア活動日数」は目標を達成した。
- ・利用率向上を図るため、土日祝日も開館している。

[利用者による評価]

- ・職員の応対について好評を得ている。
- ・空調機の不具合や会議室が予約できないことがあるとの意見があった。

[総評]

・休日開館により利用率の向上を図り、福祉事業を積極的に運営していることは評価できる。

(11) 笠間市福祉センター「いわま」について

「管理運営状況〕

- ・利用者数は5,764人であり、前年度より約140人減少した。
- ・事業収支は黒字であった。

[事業実績·評価]

- ・「施設利用者数」は、目標に届かなかった。
- ・自主事業として配食サービスを、委託事業として通所事業を実施している。木曜日を一般開放日としていたが、利用者数が伸びないことから、平成29年度からは廃止としている。

[利用者による評価]

- ・そばなどの食事や施設の清潔感が好評を得ている。
- ・利用者の増加に向けた取り組みや、食事の提供時間の短縮などの要望があった。

「総評

・通所事業は高齢者の介護予防、安否確認、引きこもりの予防等に効果を上げている。

(12) 笠間市児童館(笠間キッズ館)について

[管理運営状況]

- ・利用者数は37,165人であり、前年度より約340人の増加となった。
- 事業収支は黒字となっている。

[事業実績・評価]

- ・「児童館利用者数」は、目標を達成した。
- ・各種イベントを土日に集中させ、利用者増につなげた。
- ・児童館のスタッフと子育て支援センターのスタッフについて入替えを実施し、それぞれどちらの事業にも携われるようにした。

[利用者による評価]

・スタッフの接客態度が良い、相談に乗ってもらえる、安心できるなどの評価を得ている。

- ・以前から飲食スペースの設置要望があるが、スペースの関係等により、水分補給のみ認めている。 [総評]
- ・新規イベントの実施や、稼働率の低かった創作室の活用など、利用者増に向けた取り組みを進めている。また、利用者の声を大切にしていることや、スタッフの接遇についても評価できる。

(13) 笠間の家について

[管理運営状況]

- ・利用者数は4,629人であり、前年度から約1,050人増加し、毎年度増加傾向にある。
- ・事業収支については、新規事業の実施に伴う支出が増え、約41万円の赤字となった。

「事業実績・評価」

- ・「企画イベント実施数」,「カフェ・有料イベント売上」は目標を達成したが,「来場者数」については 目標に届かなかった。
- ・展示会やワークショップ等のイベントを58回開催したことや、ホームページやSNS、紙媒体でのスケジュールの周知により利用者増につなげた。

[利用者による評価]

- ・イベントやカフェなどについて好評を得ているが、施設の案内看板が分かりづらいとの意見がある。 [総評]
 - ・様々な種類の企画展やカフェの営業などにより、新規顧客やリピーターの獲得につながった。また、 笠間の家の建築価値を活かすため、建築業界と関わりを持ち続けていることや、市外の作家を招き、市 内外の交流を促進していることも評価できる。

(14) 地域交流センターともべについて

[管理運営状況]

・4ヶ月間の利用者数は12,344人であり、事業収支は約64万円の赤字であった。

「事業実績・評価」

- ・「施設利用回数(団体)」,「施設利用者数」,「カフェ売上」はいずれも目標を達成した。
- ・マルチホールについて,映画の上映など様々なイベントを実施した。カフェについてはメニューに人気が集まり,当初の想定以上に利用者数が伸びた。
- ・トモア通信やフェイスブックなどにより、施設の周知に努めている。

[利用者による評価]

・施設の清潔感やスタッフの対応,カフェについて好評を得ている。施設の場所が分かりにくいとの要望があるが、案内表示の設置等により対応している。

[総評]

・全体的に良好に管理されている。利用者の意見を取り入れ、運営に反映させていることや、利用者数 やカフェの売上などが目標を大きく上回っている点は評価できる。今後も施設の設置目的の達成に向 けた運営を期待する。

施設所管課 スポーツ振興課

指定管理概要

相比自控恢安	
施設名称	所在地
笠間市総合公園	笠間市箱田867-1
石井街区公園	笠間市石井2068-1
笠間市民体育館	笠間市石井2068-1
笠間市武道館	笠間市石井2068-1
笠間市岩間海洋センター	笠間市押辺2259-1
笠間市岩間総合運動公園	笠間市押辺2259-1
V == == = ··	

施設の設置目的

市民の体育、スポーツの振興を図るとともに、スポーツ以外の各種行事等の利用促進を図ることを目的とする。

指定管理者	代表者	所在地
特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会		茨城県つくば市大角豆1744
15 ch #n 88		

指定期間

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

①安心・安全な施設運営 ②公平・公正な運営(法令順守) ③地域コミュニティー活性化とまちづくり ④地域と連携し貢献できる施設 ⑤利用者サービスの向上

指定管理者の業務内容

- ・スポーツ施設の運営・管理
- ・自主グループの育成
- •スポーツの普及
- ・健康促進事業の展開
- ・地域スポーツ指導員の育成・連携

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況

	年 度		4		- 指定期間 -		
区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間科	家働日数	321	304	312	310	304	
計画	年間延利用者数		130,000	132,000	134,000	136,000	138,000
実績	年間延利用者数	90,931	129,695	138,785	144,223	156,063	
	総合公園	32,287	32,304	36,655	43,524	45,000	
	市民体育館	0	42,209	45,508	41,008	51,572	
	笠間武道館	19,950	15,743	15,620	14,991	14,618	
	岩間海洋センター	23,862	22,349	23,447	22,735	22,354	
	岩間運動公園	14,832	17,090	17,555	21,965	22,519	

指定管理者の収支状況

7		1 07 N N N N N						
		年度		+		- 指定期間 一		
区	分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料		63,190,000	64,263,000	64,261,000	64,219,000	64,178,000
		利用料金		3,748,000	3,785,000	3,823,000	3,862,000	3,900,000
		その他収入		4,097,000	4,161,000	4,227,000	4,294,000	4,362,000
	支出	管理運営経費		71,035,000	72,209,000	72,311,000	72,375,000	72,440,000
実績	収入	指定管理料		63,190,000	64,263,000	64,261,000	64,219,000	
		利用料金		4,646,455	5,335,561	5,911,913	6,191,695	
		その他収入		1,774,725	4,094,007	5,820,376	6,298,781	
	支出	管理運営経費		68,746,995	72,453,120	74,971,707	76,414,223	
		収支		864,185	1,239,448	1,021,582	295,253	·

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設利用料金	目標値	3,748,000	3,785,000	3,823,000	3,862,000	3,900,000
施政利用行並 	実績値	4,646,455	5,335,561	5,911,913	6,191,695	
施設年間延利用者数	目標値	130,000	132,000	134,000	136,000	138,000
施設平向延利用有数 	実績値	129,695	138,785	144,223	156,063	
自主事業(運動教室)参加延人数	目標値	1,650	1,700	1,750	1,800	1,850
日土事業(建勤教主)参加延八数	実績値	2,242	4,709	7,514	9,575	
	目標値					
	実績値					

目標達成のための具体的な実施事項等

- ○日本スポーツ振興協会主催地域交流事業
- ・グラウンドゴルフ大会(300名参加)
- ・ターゲットバードゴルフ大会(参加者60名)
- ○笠間市長杯ジュニアテニストーナメント(参加者566名)
- ・関東一円から選手が集まり、賞品には笠間特産物を用意し、笠間PRに 努めた
- ○かさま陶芸の里ハーフマラソン大会への協力
- ・ゲストランナーとしてアスリート芸能人(安田大サーカス団長安田さん) を招待し,大会に花を添えた。
- ○手作り遊園地(2回:800名参加)
- ・総合公園ピクニック広場を使用して、当協会ノウハウでのボランティア 団体に協力いただき、市内の幼稚園児、小学生を無料招待
- ・ケータリング業者(カフェ)を誘致しての地元貢献(笠間)
- ○自主事業のバリエーションアップ
- ・教室数を拡大(27年:18教室⇒28年:22教室)
- ・女性をターゲットとしたベリーダンス教室、ヨガ教室、ピラティス教室が 好評
- 凧あげ教室,おもしろ理科教室)
- ・女性向け有酸素運動教室の開催(ズンバ教室)

指定管理者による自己評価

指定管理4年目となり、本年も笠間市長杯ジュニアテニストーナメントを開 催し、関東一円から過去最多の566名の選手が集まった。賞品には農政課 からご紹介の笠間特産物を用意させていただき,選手のご家族から大好評 をいただいている。賞品の販売店の場所の問い合わせが多くあり、笠間特産物が大会の魅力をより大きいものとしていただき、笠間をPRできたと考え ている。また、大会収益を利用して、地域還元事業を行っている。

昨年は元プロ野球選手による無料こども野球教室を開催した。本年はか さま陶芸の里ハーフマラソン大会のゲストランナーとして、アスリート芸能人 で有名な安田大サーカスの団長安田さんを招き大会を盛上げていただき (一般の5kmに出場), 利用者数は前年度比約8%増、利用料金収入にお いて前年度比3%増という実績となった。施設利用者は総計156,063人(前 年比+11,840人)となり、利用者数、利用料金収入ともに直近6年間の中で は一番の実績を上げることができた。笠間市長杯ジュニアテニストーナメン トをはじめとした自主事業の利用者数は着実に伸びており、こどもテニス教 室はキャンセル待ちが出るほど好評をいただいている(28年自主事業参加 総数:9,575名 前年比:約127%)。

施設管理においては、笠間市民球場に甲子園球場のグラウンドキーパー を招き、研修を行い、職員のスキルアップ向上に努めた。笠間市民球場利 ・親子向け事業の実施(佐藤直子プロの地域ふれあいテニス教室、親子 用者からは、グラウンドコンディションでお褒めの言葉を多くいただいてい る。アンケートでのご意見や要望は真摯に受け止め、積極的に改善に取り 組み、自主事業のバリエーションアップやテニスコート修繕、休憩所の拡大 などを行っている。常に顧客満足度を意識して運営している。

課題

- ・施設の適正な管理及び整備
- ・自主事業の充実
- ・幅広い年齢層(特に子ども,女性)の利用促進

【当年度計画に反映(修正等)】

- ・市民球場整備は阪神園芸技術者(甲子園球場グラウンドキーパー)での研修 を3日間実施して職員のスキルアップに努めた
- ・自主事業教室数を拡大(27年:18教室⇒28年:22教室)
- ・女性向け教室実施(ベリーダンス教室, ズンバ教室, 土日テニス教室)
- ・こども向け教室拡大(おもしろ理科教室、水辺の安全教室、手作り遊園地)

【次年度計画に反映】

- 親子向けイベントの更なる充実
- ・十日テニス教室
- ・女性向け教室(ベリーダンス)

前年度の改善策等の取組状況

改善策等 取組状況(反映状況)

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

【当年度計画に反映させるとした事項】

- ・女性向け運動教室(ベリーダンス, ズンバ, ヨガ)
- ・土目テニス教室

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

施設の適正な管理及び整備については、植栽の管理、設備・備品等の整備を適切な時期に実施するとともに、球場整備の実務研 修等による職員のスキルアップを図っており、今後も適正な管理運営に努めるよう指示した。自主事業の充実に関しては、こども向け 教室など自主事業教室数を拡大しており、利用者数も前年度比27%増と評価でき、市民のニーズを把握することにより更なる充実に 努めるよう指示した。

利用者等	等による評価	
利用者	の声を集める方法	
【手法】	☑アンケート □懇談等 □その他()
【時期】		
【概要】	有酸素運動の運動教室を開催してほしい	
【結果】	ズンバ教室を開催して好評をいただいた。	
【手法】	□アンケート □懇談等 ☑その他(要	望)
【時期】	第3四半期(9月)	
【概要】	総合公園テニスコートの人工芝が摩耗している	
【結果】	人工芝の部分補修を行った。	
【手法】	√アンケート □懇談等 □その他()
【時期】		
【概要】	総合公園のテニスコートに日よけが少ない。1ヶ所	ある日よけ屋根を増やしてほしい
【結果】	テニスコートに日よけ屋根を1ヶ所増設。	
好評を	得た事項	
•笠間市	長杯での賞品(笠間特産品)	
	5理科先生(ペットボトルは飛ぶ,スーパーボールを作	作ろう)
・ズンバ	v :	
	あげ教室 園テニスコート屋根増設 ※テニスコート内に日陰か	ジナルのつもりがたいしの書も夕粉いただいた
, , ,	園ノーグコート座低増設 ※ノーグコート内に日陰ル 安全教室	かないりでありかんいとの声を多数いただいた。
	コートの部分補修	
		の石楠花まつりの臨時駐車場として対応したところ、笠間市観光協会、鳳
台院住職	厳からお礼の言葉をいただいた。	
要望•	苦情等	対応策等
.,	園テニスコートに日よけが少ない	・総合公園テニスコートに目よけテントを設置した。
	場はグランドの掘りおこしを長年してないので水はに	
・ ま よ よ は よ に は に に に に に に に に に に に に に	場の老朽化している備品を交換してほしい	き、スキルアップ向上のための講習を行った(3日間)。 ・高校野球の日程に合わせてベース、担架を新規交換した。
	参加できる有酸素運動教室を増やしてほしい	・ズンバ教室を開催した。

施設所管課の総評

・親子で参加できる運動教室を行ってほしい

平成28年度は,指定管理4年目となり,施設の管理運営全般的に,大きな問題もなくスムーズに行うことができた。特に,自主事業の運動教室数を増やし,参加者数も1.25倍増となったことは大いに評価でき,施設全体の利用者数が目標値を2万人以上,利用料金収入も目標値から約230万円増加,自主事業による収入も前年度比約50万円近く増収となるなど,安定した施設の管理運営の基礎となった。

・親子向け事業の実施した(佐藤直子プロの地域ふれあいテニス

教室,親子凧あげ教室,おもしろ理科教室)。

ジュニアテニス大会では、笠間市の特産品を賞品にして好評を得るなど、笠間市の農政・商工観光の発展に貢献したことも評価でき、かさま陶芸の里ハーフマラソン大会にアスリート芸人を招き、大会を盛り上げた。引き続き笠間市のPRについても実施願いたい。今後も、スポーツ振興課と指定管理者が連携し、基本方針である、①安心・安全な施設運営、②公平・公正な運営、③地域コミュニティー活性化とまちづくり、④地域と連携し貢献できる施設、⑤利用者サービス向上を実践し、市民のスポーツ実施率の向上につなげていく。

施設概要

笠間市総合公園(多目的広場,市民球場,管理棟,芝生スポーツ広場,テニスコート,ピクニック広場),笠間市民体育館,笠間市武道館,石井街区公園,笠間市岩間海洋センター(体育館,プール),笠間市総合運動公園

美収支詳細	7 * a 6 + +		T-1:00 F	(単位:円
	平成26年度	平成27年度	平成28年	
和田松	実績報告	実績報告		収支計画
利用料	5,335,561	5,911,913	6,191,695	3,972,0
自販機設置料	864,000	792,000	792,000	876,0
事業収入	3,227,450	4,983,350	5,457,800	3,413,0
指定管理料	64,263,000	64,261,000	64,219,000	64,219,
その他収入	2,557	45,026	48,981	5,0
収入計	73,692,568	75,993,289	76,709,476	72,485,
人件費	19,546,568	19,752,398	20,622,711	20,188,
消耗品費	933,643	1,092,275	1,159,148	1,201,
修繕費	4,130,465	4,218,893	4,083,043	4,063,
雑費	0	0	0	
光熱水費	11,332,590	11,437,966	9,759,697	11,026,0
燃料費	290,272	238,010	249,285	363,
通信運搬費	702,585	735,949	710,602	721,0
保険料等	441,020	363,960	364,410	200,0
業務委託料	28,745,249	27,943,411	29,477,851	28,300,0
使用料•賃借料	649,704	1,025,023	1,145,415	1,200,0
原材料費	157,248	184,636	145,152	144,
事務手数料	28,884	30,888	41,688	29,0
公課費	1,324,600	1,301,400	1,776,400	1,000,0
旅費	0	0	0	1,000,
印刷製本費	0	172,825	101,090	200,0
事業経費	2,422,802	4,758,495	4,768,623	2,950,0
その他経費	1,747,490	1,715,578	2,009,108	900,
支出計	72,453,120	74,971,707	76,414,223	72,485,
収支	1,239,448	1,021,582	295,253	

平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績)

施設所管課 商工観光課

指定管理概要

施設名称 所在地

北山公園 笠間市平町1416番地1

施設の設置目的

市民が自然に親しみつつ、観光レクリエーション及びスポーツ活動を行うこと

指定管理者代表者所在地笠間市造園建設業協同組合稲葉 総笠間市福原800-3

指定期間

平成 28 年 から 平成 33 年 3 31 日 月 日 月 年間) 4 1 まで 5

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

良質な自然環境の保全, 地域住民の憩いの場, 子供たちの遊びの空間機能に加え, 使用者が公園を観光レクリエーション及びスポーツ活動, 健康の維持増進に活用できるように管理運営を行うものとする

指定管理者の業務内容

公園及び各施設の案内・受付事務及び維持管理に関すること

公園の利用促進に関すること

観光レクリエーション及びスポーツ活動,健康の維持増進に関すること

指定管理者の管理運営状況

썲	記	宼	勈	14	況
/ITIJ	=0	小 本	半川	11	771.

心心	(作》到1人2儿						
	年度		•		- 指定期間 —		—
区	分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間和	家働日数	357	356	356	356	356	356
計画	年間延利用者数	180,000	127,000	130,000	130,000	130,000	130,000
実績	年間延利用者数	157,495	172,666				
	1 1						

指定管理者の収支状況

1170	THE HELL OF MANAGEMENT AND THE STATE OF THE							
		<u></u> 年度		•		- 指定期間 -	_	
区	分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
計画	収入	指定管理料	15,000,000	15,120,000	15,120,000	15,120,000	15,120,000	15,120,000
		利用料金			1,730,000	1,730,000	1,730,000	1,730,000
		その他収入	1,550,000	1,600,000	1,700,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
	支出	管理運営経費	16,550,000	16,519,000	16,609,000	16,699,000	16,699,000	16,699,000
実績	収入	指定管理料	15,428,571	15,120,000				
		利用料金						
		その他収入	1,979,451	1,712,592				
	支出	管理運営経費	17,078,401	16,832,592				
		収支	329,621	313,592				

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

施設工事に伴うキャンプ場の利用中止にも関わらず、利用者は年々増加している。

平成29年4月よりバーベキュー場、オートキャンプ場をリニューアル・有料運営していく計画である。

老朽化した設備について、修繕・撤去を行い、安全な施設運営につとめた。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
利用者満足度指数	目標値	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
利用有個足及相級	実績値	75.3%				
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

目標達成のための具体的な実施事項等

○売店運営

- ・公園利用者の休憩施設の提供
- ・利用者のニーズに答えた商品の充実
- 鯉のエサ販売
- ・キャンプ・バーベキュー場利用者への炭の販売
- ○景観形成
- ・基本整備を随時施工し景観形成に努める。
- ・古代米をホタルの里作り実行委員会と協同で作る(ホタルの生態系保全の為)。
- ・きめ細やかな草刈・枝払いによりいつもきれいな景観の状態を保つ。○施設管理
- ・周辺道路も公園施設の一部と考え、園内草刈時に道路の草刈も施工。
- ・老朽化した施設は事故の要因となるため、立ち入り禁止などの早急な対応。
- ・新設した施設へのニーズを把握し、利用しやすい施設管理につとめる。

指定管理者による自己評価

- ・公園内の点検・観察を行い,改善個所の把握及び対応に努めている。
- ・利用者よりゴミの少ない公園との評価を受けており、今後も継続 して清掃を続けていく。
- ・ゲンジボタルの里づくり実行委員会と共同開催の「ホタル観賞会」は好評で来場者も増加傾向にある。
- ・アンケート調査を継続して行い,利用者の声を受け止め、反映していく。

・経年劣化による設備の修繕・対応が必要となる場合がある。

・既存の東屋周辺など利用者の多い場所の土が踏み固められ、コケだけしか生えない状態となり、歩行者転倒の恐れもある。

【当年度計画に反映(修正等)】

市と指定管理者の連携を強化し、公園について共通認識を持ち、 修繕・改修箇所等に素早く対応する。

【次年度計画に反映】

取組状況(反映状況)

予算内で対応できない修繕・伐採箇所は次年度優先的に対応を 検討する。

前年度の改善策等の取組状況

改善策等 【***ななるまでには/#*エ答〉されるしょ。東西】

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

公園内の一部地盤改良を実施し, 里地里山としての北山公園の復元を目指す。

公園内の地盤改良を行い, 苔の異常発生改善に努めた。

【当年度計画に反映させるとした事項】

予算内で対応できない修繕・伐採箇所等は次年度優先的に対 応。 指定管理費用内では対応できない修繕箇所や伐採箇所がある為,費用対効果を考慮し検討。

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

「自然公園の良さと整備された公園の融合」

市民が親しみ,安全で安心に観光レクリエーション及び森林スポーツ活動を行える余暇施設とするため,公園管理運営士をはじめ多くの専門技術者の知識と公園管理のノウハウを基に,ブロック分けを行い,指定管理者ならではの管理方法により自然の美しさと整備された公園の美しさの融合を図り,北山公園らしい景観作りを求める。

また平成29年度よりバーベキュー場及びキャンプ場がリニューアルすることにより、利用者の声を把握し満足していただける施設管理を併せて求める。

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】 ✓ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】 通年	·
【概要】 管理棟にアンケートボックスを設置し、利用者の意見を負	集める。
【結果】 年間で80件ほど回収	,
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【概要】	
【結果】	
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【概要】	
【結果】 好評を得た事項	
好計を特に事項 (アンケートによる利用者の声)	
・休憩所のトイレがきれい。 ・桜の花がきれいだった。 ・景観がよく、ウォーキング等の運動も楽しめる。 ・季節によって違う表情が見れて素晴らしい。	
要望·苦情等	対応策等
(アンケートによる利用者の声)・濡れているところ、日陰の遊歩道が滑って危険である。・水辺の周りを綺麗にしてほしい。・カフェやレストランがあればよい。	・雨上がり後の新池遊歩道の見回り・清掃を徹底する。また,「雨天時転倒注意」などの看板の設置を検討する。日陰個所の樹木を優先的に剪定する。 ・水辺周辺畔の見回りを行い,崩壊個所があれば早急に修繕し,景観を損ねる雑草の除去を徹底する。 ・利用頻度から売店での軽食の販売は難しいと思われるが,利用者の声を聞き,ニーズに合った売店を目指す。
施設所管課の総評	に経験」・「民間事業者」という2つの利点を最大限に活かし,景観
形成と快適に利用できる環境づくりに重きを置いた管理をされてま 林スポーツ活動を行う余暇施設」という設置テーマに基づいた管理	おり、北山公園の「市民が親しみつつ、観光レクリエーション及び森

施設概要 主な施設:管理棟(休憩施設), 新池, 白鳥瑚, キャンプ場, バーベキュー場, 展望台, ローラーすべり台等からなる。

事業収支詳細		<u> </u>		(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	15,000,000	15,428,571	15,120,000	15,120,000
その他収入	1,817,692	1,979,451	1,712,592	2,400,000
収入計	16,817,692	17,408,022	16,832,592	17,520,000
人件費	5,667,502	5,655,138	5,632,875	5,752,000
消耗品費	668,526	708,344	734,674	400,000
水道光熱費	1,307,107	1,242,878	1,657,627	1,270,000
印刷製本費	59,184	49,000	49,000	30,000
修繕費	311,915	276,450	251,242	200,000
通信運搬費	223,309	141,686	142,345	230,000
業務委託費	1,492,158	1,519,688	641,188	773,000
損害保険料	549,310	549,310	549,310	560,000
事業費(植物管理)	5,060,000	5,449,781	5,573,400	5,500,000
イベント経費	48,000	68,832	75,000	250,000
北山売店(商品仕入れ)	1,327,100	1,417,294	1,223,238	1,800,000
士비린	10.714.111	17.070.401	16 500 000	10 705 00
支出計	16,714,111	17,078,401	16,529,899	16,765,000

平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績)

施設所管課 社会福祉課

指定管理概要

施設名称 笠間市いこいの家「はなさか」 所在地

笠間市橋爪586番地4

施設の設置目的

住民の健康増進や地域の交流など住民の癒しの場として便宜を総合的に供与し、もって福祉の増進を図ること。

指定管理者代表者所在地株式会社セイウン黒川 晴予埼玉県さいたま市桜区田島9丁目31-1

指定期間

平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで (3 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

(1)お風呂を通じた「心」と「体」の健康づくりの場と機会を提供する。(2)地域の方が世代を超えて交流できる地域に密着した活気あふれる施設にする。(3)誰もが安心して利用できる安全で快適な施設づくりに努める。

指定管理者の業務内容

温浴施設を含む建物の運営,施設及び敷地の維持管理

送迎バスの運行及び維持管理

施設の利用料金の徴収及び経理

指定管理者の管理運営状況

	動	

	一 年度		◆				—
区	分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
年間科	家働日数	297	311	312	312		
計画	年間延利用者数	72,000	72,000	72,600	72,654		
実績	年間延利用者数	68,622	62,122	61,078	60,556		
	一般(平日)	27,032	31,425	31,237	31,145		
	一般(休日)	20,688			22,402		
	子ども	1,653	1,913	1,724	1,504		
	障がい者	3,000	3,588	4,322	4,141		
	幼児	1,916	1,272	1,182	1,364		
	回数券 ※	12,000		11,618	上記に含む		
	ポイント利用 ※	2,333	回数券と合算	回数券と合算	工品以一日纪		
			※の数は他項目	に含まれている			

指定管理者の収支状況

717	- 1 - 1	1 ** N \ N \ N \ N						
		年度		•		- 指定期間 -		-
区	区分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
計画	収入	指定管理料	29,550,000	29,157,000	28,541,000	28,520,000		
		利用料金	30,798,000	29,351,000	29,636,000	29,620,000		
		その他収入	8,200,000	8,226,000	8,439,000	8,666,000		
	支出	管理運営経費	67,691,000	66,734,000	66,616,000	66,806,000		
実績	収入	指定管理料	29,550,000	28,663,000	28,541,000	28,520,000		
		利用料金	26,532,400	25,787,215	24,791,140	24,487,760		
		その他収入	6,550,899	6,031,164	6,225,236	7,706,998		
	支出	管理運営経費	64,250,448	61,243,439	59,484,661	59,557,740		
		収支	$\triangle 1,617,149$	$\triangle 762,060$	72,715	1,157,018	•	

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

営業開始時間を午前10時から午前9時に1時間早めている。

休館日を毎週月曜日(祝日の場合は翌営業日),12月31日及び1月1日のみとする。

1月2日から4日までは営業時間を午前10時から午後5時30分までとする。

目的の達成度を測るための指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度		
左眼75411田老粉	目標値	72,000	72,600	72,654		
年間延利用者数	実績値	62,122	61,078	60,556		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標値						
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等		指定管理者に	よる自己評価			
・自主事業として「ヨガ・オカリナ・切り絵」等の各教室の開催					度から微減となり,	
・菖蒲湯やひのき湯等、変わり湯の実		\$ Fr	を達成できなかっ		いては黒字となっ	

- 毎に季節イベントの開催
- ・市マラソン大会会場やトレイルラン参加者へのチラシの配布
- ・施設進入口、駐車場にのぼり旗を設置
- •イベントカレンダーを作成し配布(9月から)

・クリスマス会やカラオケ発表会,ディズニーシーバスツアー等,月の取り組みやイベント事業は一定の効果はあったと考えられるが, 利用者を増やすための施設PRを強化する必要がある。

課題 改善策等

利用者が減少傾向にあることの要因の把握。

【当年度計画に反映(修正等)】

自主事業, PR方法の検討

【次年度計画に反映】

取組状況(反映状況)

引き続き利用者の動向を踏まえながら検討する

前年度の改善策等の取組状況

改善策等

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

利用者の動向を踏まえ検討

集客の多い自主事業は継続実施し、少ない事業は見直しまたは 廃止とした。また、地元業者と相乗効果が見込めるような物販等の

契約をした。

【当年度計画に反映させるとした事項】

自主事業の追加,変更の検討

新規自主事業の追加

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

- ・苦情・要望に対し、改善策を講じている点は一定の評価ができる。
- ・要望対応や自主事業の実施の成果か前年度より利用者の減り幅は少なくなったが、微減ではあるものの依然として減少傾向にあるの で、さらなる運営努力により利用者の増へと繋げてもらいたい。

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他(意見箱の) 【時期】 通年	設置)
[概要] 窓口に意見箱及び用紙を設置し, 随時要望・意見を受け	られる状況する。
【結果】 直接言いづらい内容についても聴取でき、業務の改善に	役立てている。
【手法】 □アンケート □懇談等 □その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 □アンケート □懇談等 □その他()
【時期】	
【做安】	
【結果】	
好評を得た事項	
・接客が良い・低料金でゆっくりお風呂に入れて満足。	
区付並でデライグなり広に口に入れてて何のた。	
要望·苦情等	対応策等
・繁茂期において、草木の伸長により景観が良くないとの声あり	・応急対応及び植栽管理費の増額により対応
・施設の場所が分かりづらい・マッサージ機が少ない	・のぼり旗を設置 ・新規の健康器具2台設置
・物販をより充実させてほしい	・山梨物産展を実施
・催し物の予定表が欲しい	・クラインガルデンと連携し生鮮品の直売を開始
・ロッカー鍵のベルトの素材が不衛生・農園利用者へ優遇が欲しい	・月間イベントカレンダーを作成,掲示,配布・耐水素材のベルトに変更
· 整体が欲しい	・農園利用者への割引対応を検討
	・定期的に整体出店開始
施設所管課の総評	
要望や意見を収集し対応策を講じていること、中には好評をいた	だいているものもあることについては一定の評価ができる。
■ 景観について意見が出ているように、今後は施設内だけでなく敷	地全体に気を配り、特に露天風呂からの景観についても配慮するこ
とを望むものである。	

施設概要

敷地面積延床面積施 設

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	度
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	28,663,000	28,541,000	28,520,000	28,520,000
利用料	25,787,215	24,791,140	24,487,760	29,620,000
使用料	2,218,850	1,984,200	2,214,300	2,774,000
売店収入	2,404,270	3,237,820	3,735,960	3,834,000
その他収入	960,734	790,816	877,018	900,000
自主事業収入	447,310	212,400	879,720	1,158,000
収入計	60,481,379	59,557,376	60,714,758	66,806,000
職員給与	12,195,761	12,720,774	13,612,849	16,733,000
職員諸手当	544,220	493,883	456,617	
職員賞与				
非常勤給与				
法定福利費				
商品仕入	1,670,083	2,355,254	2,752,704	3,098,000
光熱水費	19,039,243	18,848,172	17,156,410	15,148,000
燃料費	15,536,042	11,839,539	10,314,128	14,245,000
器具什器費	86,636	19,019	0	161,000
消耗品費	3,180,292	3,505,944	3,627,589	4,536,000
賃借料	870,890	899,586	1,201,932	1,404,000
車輌費	166,356	172,560	144,560	256,000
印刷製本費	84,240	0	11,710	108,000
修繕費	949,785	1,569,539	2,142,816	1,620,000
通信運搬費	166,646	212,173	238,271	140,000
広報費	166,860	80,352	148,886	162,000
業務委託費	5,032,692	4,910,220	4,916,160	6,480,000
保守料				
手数料				
損害保険料	58,900	2,800	3,240	250,000
租税公課				
福利厚生費				
諸会費	40,800	8,820	23,600	7,000
研修費				
事業区分間繰入金支出				
一般管理費	604,814	1,191,148	1,821,443	1,543,000
自主事業経費	849,179	654,878	984,825	915,000
支出計	61,243,439	59,484,661	59,557,740	66,806,000
収支	∆ 762,060	72,715	1,157,018	00,800,000

施設所管課 商工観光課

指定管理概要

所在地 施設名称

あたご天狗の森スカイロッジ 笠間市上郷2775番地7

施設の設置目的

地域住民及び観光レクリエーションの振興に資すること。

指定管理者 代表者 所在地 一般社団法人 笠間観光協会 会長 本間 敬 笠間市笠間1357番地1

指定期間

平成 24 **年** 4 月 1 **日** から 平成 29 年 3 月 31 日 年間) まで 5

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

地域活性化や観光産業の発展はもとより地域住民に対するサービスの効果及び効率を向上させ、地域福祉の一層の推進を図ること を基本方針とする。

指定管理者の業務内容

- 1.施設の使用の許可に関する業務
- 2.施設の施設及び設備の維持管理に関する業務
- 3.このほか、施設の運営に関する事務のうち、市長の権限に属する事務を除く業務

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況	

	年 度		◆				-
区	分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間科	家働日数	366	365	365	365	366	365
計画	年間延利用者数	9,600	10,100	10,400	10,700	11,000	11,300
実績	年間延利用者数	9,698	10,162	10,726	11,439	11,700	10,354
	4人棟	2,227	2,139	2,391	2,618	2,776	2,503
	6人棟	2,737	2,853	2,781	2,937	3,104	2,744
	12人棟	2,787	2,682	2,934	2,913	2,925	2,766
	バーベキュー施設	1,747	2,098	2,162	2,351	2,454	1,977
	ミーティングルーム	200	333	398	483	337	220
	日帰りプラン		57	60	137	104	144

指定管理者の収支状況

10 10	百年下	の水文水ル						
		年度		•		- 指定期間 -		—
区	分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
計画	収入	指定管理料						
		利用料金	31,415,000	31,900,000	30,750,000	31,200,000	31,650,000	32,100,000
		その他収入	817,765	600,000	1,750,000	1,800,000	1,850,000	1,900,000
	支出	管理運営経費	32,232,765	32,500,000	32,500,000	33,000,000	33,500,000	34,000,000
実績	収入	指定管理料						
		利用料金	31,372,070	33,376,495	33,488,460	36,743,920	38,724,960	36,020,651
		その他収入	813,825	1,201,706	2,442,163	2,782,772	2,872,481	3,178,178
	支出	管理運営経費	31,680,525	34,123,086	35,757,361	39,286,851	40,723,726	38,202,474
		収支	505,370	455,115	173,262	239,841	873,715	996,355

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

収支計画について,平成24年度は平成24年度事業計画,平成25年度~28年度は指定管理者申請時の5ヶ年計画を採用した。

目的の達成度を測るための指標		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
日的の建成反と例のための指標	目標値	10,100	10,400	10,700	11,000	11,300
施設の利用者数	実績値	10,160	10,400	11,439	11,700	10,354
	目標値	32,500,000	32,500,000	33,000,000	33,500,000	34,000,000
施設の売上	実績値	34,578,201	35,930,623	39,526,692	40,723,726	38,202,474
	目標値	34,370,201	30,330,023	33,320,032	40,125,120	30,202,414
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施			指定管理者に	よる自己評価		
課題 新たな宿泊プランで前年比を上回 者数が,昨年比で大幅に落ち込ん 者,利用料共に減となった。 客足は天候に大きく左右されると について,原因を十分に分析する	,でいたため, 最 思うが, 宿泊事業	終的に利用	【当年度計画に及 お得な鍋プランの 【次年度計画に及 組織体制の強化 計画的な修繕計	D創出 支映】		
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映	·状況)		
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】 ・施設の老朽化部分の随時修繕(宿泊棟の屋根の大規模改修) ・計画的な修繕計画の策定		・宿泊棟(4人棟・6人棟)の屋根修繕塗装 ・管理棟の空調機の交換 ・受水槽の塗装,管理棟手摺りの交換修理				
			先行予約に対しての特典サービスによるインセンティブプランの 創出			

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

運営体制がやや脆弱であるため体制強化と、利用率向上のためのPR等の強化を指示する。 また、施設管理面においても、老朽化している施設設備などの早期な修繕やイノシシ対策などを施し、サービス維持・向上のために 努めるよう指示する。

利用者等による評価					
利用者の声を集める方法					
【手法】 ☑ アンケート □ 懇談等 □ その他()				
【時期】 通年					
展要】 宿泊等にアンケート用紙を備え付け随時回収。					
【結果】 539件回収 利用者の地域:笠間市23%、水戸市17%	%、石岡市7%、東京都·千葉県7%、<県内68%、県外32%>				
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()				
【時期】					
【概要】					
【結果】					
【手法】 アンケート 別懇談等 こその他()				
【時期】	,				
【概要】					
【結果】					
好評を得た事項					
・清掃状況やスタッフ対応については、好評を得ている。					
・備え付けの設備が旧式の物が多いため、設備の充実についての	改善要望が少々ある。				
要望·苦情等	対応策等				
・設備に対する要望	設備の更新については、老朽化しているものを優先し、計画的に				
設置してほしいもの (扇風機, 加湿器, コーヒーメーカー, 食器類など)	更新を進める。				
直してほしいもの					
(水道の蛇口、シャワーヘッド、ドライヤーなど)					
施設所管課の総評					
設備の維持管理及び運営は、概ね適正に行われている。					
施設の維持管理については、宿泊棟をより良質な環境に保つことはまた、この施設を拠点とした地域の活性化を図り、観光産業の発展	こより、利用者の満足度の同上に努めてもらいたい。				
よた, こい肥良を拠点とした地域の尚玉旧を囚り、観儿産来の光成 	1CHW (800) 1CV .0				

施設概要 管理棟【木造286.03㎡】, 12人棟(2棟)【木造71.28㎡】, 6人棟(4棟)【木造60.40㎡】, 4人棟(4棟)【木造47.45㎡】, バーベキュー広場(8基)

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
利用料	36,743,920	38,724,960	36,020,651	40,640,000
諸収入	2,439,006	2,632,640	2,304,463	2,561,000
繰越金	343,766	239,841	873,715	0
収入計	39,526,692	41,597,441	39,198,829	43,201,000
人件費	12,964,166	13,488,088	13,448,630	14,150,000
消耗品費	2,198,646	1,860,446	1,607,144	2,400,000
修繕費	756,224	897,766	383,481	500,000
	700,224	007,700	000,401	000,000
光熱水費	4,128,667	3,823,873	3,023,660	4,000,000
燃料費	1,597,489	1,556,338	1,470,482	1,650,000
通信運搬費	343,724	320,566	327,447	380,000
保険料等	103,460	99,590	99,300	110,000
業務委託費	6,476,703	6,786,382	6,727,916	6,600,000
使用料	3, 1. 3, 1. 3	3,733,332	5,727,675	3,000,000
原材料費	4,045,540	3,996,142	3,557,875	4,400,000
販売手数料	1,0 10,0 10	7,200	12,000	.,,
公課費	923,800	2,107,520	1,627,000	2,300,000
旅費	0	0	2,280	10,000
印刷製本費	724,788	414,607	646,086	500,000
事業経費	·		·	
予備費				
退職給付金	60,000	60,000	50,000	60,000
福利厚生費	477,371	470,656	357,057	500,000
売店仕入費	617,392	613,723	624,275	700,000
広告費	0	0	60,240	50,000
手数料	26,744	16,492	13,764	30,000
賃借料	264,337	264,337	264,337	261,000
負担金	24,000	46,000	12,000	50,000
繰出金	3,450,000	3,800,000	3,800,000	4,000,000
諸会費	9,000	3,000	0	C
会議費	4,800	6,000	7,500	C
報償費	90,000	85,000	80,000	0
支出計	39,286,851	40,723,726	38,202,474	42,651,000
収支	239,841	873,715	996,355	550,000

平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績)

施設所管課 商工観光課

指定管理概要

施設名称

あたごフォレストハウス

あたご天狗の森野外ステージ外

フレンドリーパーク野外ステージ

所在地

笠間市泉99番地15

笠間市泉99番地23

笠間市下郷4445番地1

施設の設置目的

地域住民の森林レクリエーションの振興に資すること。

 指定管理者
 代表者
 所在地

 一般社団法人笠間観光協会
 本間 敬
 笠間市笠間1357番地1

指定期間

平成 24 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

指定管理者の能力を活用しつつ,地域住民に対するサービスの効果及ぶ効率を向上させ,地域福祉の一層の増進を図るものとする。

指定管理者の業務内容

- 1.施設の使用の許可に関する業務
- 2.施設及び設備の維持管理に関する業務
- 3.施設の使用料の徴収に関する業務
- 4.このほか, 施設の運営に関する事務のうち, 笠間市の権限に 属する事務を除く業務

指定管理者の管理運営状況

施設	核動状況					
	一 年度	◆				
区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間和	家働日数	365	365	365	366	365
計画	年間延利用者数				15,580	18,800
実績	年間延利用者数	11,712	14,646	15,372	18,326	17,676
	あたごフォレストハウス	11,712	14,216	14,488	17,526	16,676
	あたご天狗の森野外ステージ	0	160	600	800	1,000
	フレンドリーパーク野外ステージ	0	270	284	0	0

指定管理者の収支状況

		年度		◆					
区	分			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
計画	収入	指定管理料		9,900,000	9,900,000	10,183,000	10,183,000	10,183,000	
		利用料金		110,000	250,000	446,000	365,000	370,000	
		その他収入		2,000,000	1,701,000	1,418,000	1,006,000	111,000	
	支出	管理運営経費		12,001,000	11,851,000	12,047,000	11,554,000	11,576,000	
実績	収入	指定管理料		9,900,000	9,900,000	10,183,000	10,183,000	10,183,000	
		利用料金		356,190	329,871	326,160	312,529	341,329	
		その他収入		2,300,000	1,109,570	1,079,815	709,488	98,639	
	支出	管理運営経費		12,472,948	11,398,187	11,522,086	11,217,491	9,797,544	
		収支		83,242	\triangle 58.746	66,889	\land 12.474	825,424	

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

目的の達成度を測るための指標		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	目標値	10,000	10,000	10,000	15,580	18,80
延利用者数	実績値	11,712	14,646	15,372	18,326	17,67
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
目標達成のための具体的な実施事項等 定期的な施設等の巡回・清掃等			指定管理者によ 定期的な巡回・清			
課題 園地全体を管理する中で, 不十分な 理について指針や手法について見値	箇所が出てし	まった。維持管	後の管理を検討しついては可能なのでは可能なのでは可能なのでは可能なのでは可能なのでは、 改善策等 【当年度計画に反 緊急性の高いもの	限り自前で行うこ	とで経費の削減に	
設の老朽化により修繕が必要な箇所	か多くなること		【次年度計画に反 老朽化の進んで\	· · · =		
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反映	状況)		
【前年度計画に反映(修正等)させる フォレストハウス等の防水塗装	とした事項】		フォレストハウス・	トイレの防水塗装	長工事完了	
【当年度計画に反映させるとした事項 コンビネーション遊具の修繕	[]		修繕工事の随時	発注		

い。

1月者等による評価
利用者の声を集める方法
手法】 ☑ アンケート □ 懇談等 □ その他()
時期】 通年
概要】 来訪者の住所・フォレストハウスの印象 など
結果】 アンケート件数63件 市内17%、県内64%、県外10%、とても良い46%、良い30%、普通16%、あまり良くない1%、悪い0%
手法】 「アンケート」 「懇談等」 「その他()
時期】
概要】
結果】
手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()))))))))))))))))))
時期】
概要】
結果】
好評を得た事項
山道のロープや足場がよく整備されており,歩きやすい。
要望・苦情等 対応策等
見子参加イベントや子供向けプラン, モノ作り体験などを企画して ましい。
西設所管課の総評
フォレストハウスや愛宕屋,屋外トイレ,遊具等の施設管理については,適正な管理・運営に努めていた。ただし,園庭や側溝など園也内の一部で清掃管理が不十分な箇所が目立ったため,定期的な見回りや清掃計画を充実させ、良好な維持管理に努めてもらいとい。また、森林レクレーション活動を充実させる意味でも,独自事業を展開し,より多くの世代の方に公園に来ていただけるよう新規事業
全企画し,観光振興の発展に寄与してもらいたい。

施設概要

あたごフォレストハウス休憩所【木造36.7㎡】売店【木造20.7㎡】 ローラー滑り台【鉄骨1基100m】 コンビネーション遊具【鉄骨・木造1基】愛宕山大駐車場トイレ【木造36㎡】 あたご野外ステージ【面積2,130㎡】 さわやかトイレ(二の鳥居)【木造3棟50.6㎡】 フレンドリーパーク野外ステージ【面積4,000㎡】

業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	10,183,000	10,183,000	10,183,000	10,183,00
施設利用料	326,160	312,529	341,329	370,00
雑収益	105,319	98,279	98,639	111,00
繰越金	974,496	611,209	0	900,00
収入計	11,588,975	11,205,017	10,622,968	11,564,00
賃金	2,170,114	2,252,118	943,033	2,300,00
臨時雇賃金	720,000	60,000	516,780	
退職給付費用	60,000	60,000	25,000	60,00
福利厚生費	329,295	341,121	152,164	390,00
光熱水費	2,156,954	2,074,213	1,792,332	2,200,00
通信運搬費	65,413	66,119	65,066	64,00
修繕費	188,892	310,391	197,202	300,00
業務委託費	5,532,166	5,598,000	5,661,540	5,650,00
保険料	89,540	90,130	89,880	95,00
手数料	3,888	3,456	4,212	5,00
燃料費	21,397	16,832	9,835	30,00
消耗品費	88,557	123,739	66,512	250,00
印刷製本費	9,720	3,672	0	20,00
租税公課	82,000	217,700	262,000	200,00
報償費	4,150	0	0	
減価償却費			11,988	12,00
支出計	11,522,086	11,217,491	9,797,544	11,576,00
収支	66,889	△ 12,474	825,424	△ 12,0

平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績)

施設所管課 農政課

指定管理概要

施設名称笠間クラインガルテン(農園施設及びクラブハウス並びにそれらに付随する施設)

笠間クラインガルテン(農産物販売所及びそば処)

所在地 笠間市本戸4258番地

施設の設置目的

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

指定管理者代表者所在地一般財団法人 笠間市農業公社理事長 山口伸樹笠間市中央三丁目2番1号

指定期間

 平成
 28
 年
 4
 月
 1
 日
 から
 平成
 33
 年
 3
 月
 31
 日
 まで
 (
 5
 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

地域の食材の供給や、それらを活かした料理を提供する。

都市住民を広く受け入れ、地域住民との交流を促進させる拠点としての役割を担うとともに地域農業の振興に努める。

指定管理者の業務内容

農産物直売所の運営

そば処の運営

農業施設及びクラブハウス等の管理運営

体験農園の受け入れ業務

指定管理者の管理運営状況

設		

	$\overline{}$	年度		•	•	一 指定期間 一		—
区	分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間和	家働 E	日数	312	307				
計画	年間	延利用者数	37,500	37,500				
実績	年間	延利用者数	35,605	37,195				
	宿	宮泊施設付市民農園(50)	50	50				
	F	日帰り型市民農園(50)	42	45				
	作	本験農業者	1,492	2,020				
	片	農産物直売所	22,420	22,409				
	1	バーベキュー場		361				
	7	そば処	13,185	12,310				

指定管理者の収支状況

11170	百姓作	3040文1人儿						
		年度		◆		一 指定期間 一		→
区分 平成27年度			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	収入	販売高	23,260,000	28,088,000				
		雑収入	110,000	101,000				
	支出	管理運営経費	21,560,000	27,977,000				
計画	収入	利用料	21,665,000	21,725,000				
		使用料	1,050,000	970,000				
		雑収入	10,000	1,000				
	支出	管理運営経費	20,370,000	22,675,000				
	収入	販売高	19,716,017	19,839,183				
		雑収入	143,639	105,736				
	支出	管理運営経費	24,409,094	23,359,838				
実績	収入	利用料	21,935,985	21,617,280				
		使用料	997,536	335,088				
		雑収入	47,599	33,007				
	支出	管理運営経費	16,107,639	15,956,800	·		·	
		収支	2,324,043	2,613,656	0	0	0	0

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農産物直売所の来店者数	目標値	25,330				
辰座物画光/河·0/木冶石	実績値	22,409				
そば処の来店者数	目標値	15,260				
とは足り木冶有数	実績値	12,310				
農園施設利用者数(人)	目標値	100				
展图旭以刊用有数(八)	実績値	95				
体験農業者数(人)	目標値	1,600				
(中水)及木竹 奴(八)	実績値	2,020				

参考資料 🔣

施設概要

 ・ たきでは (1985年)

 ・ 信泊施設付き市民農園【50区画】

 ・日帰り市民農園【50区画】
 ・ 炭焼き施設

 ・クラブハウス【木造平屋 272㎡】
 ・ その他付随する施設

 ・産地形成促進施設(農産物販売所)
 【木造平屋 120㎡, 売場面積60㎡】

 ・地域食材供給施設(そば処)
 【木造平屋 150㎡, 客席数60席】

事業収支詳細 (単位:円)									
7 11 11 11 11 11	平成26年度	平成27年度	平成2						
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画					
販売高	19,883,353	19,716,017	19,839,183	28,088,000					
雑収入	91,375	143,639	105,736	101,000					
農園利用料	20,316,800	21,001,050	21,042,940	21,085,000					
施設利用料	595,200	934,935	574,340	640,000					
水光熱使用料	911,172	997,536	335,088	970,000					
雑収入	18,088	47,599	33,007	1,000					
収入計	41,815,988	42,840,776	41,930,294	50,885,000					
販売原価	7,024,234	6,721,563	6,442,507	9,000,000					
人件費	12,557,115	13,249,422	16,920,639	19,400,000					
共済費	12,007,110	10,210,122	1,203,749	1,800,000					
事業イベント費	735,993	748,561	1,417,145	2,930,000					
業務研修費	505,170	469,641	829,517	1,090,000					
業務費	485,166	515,805	1,612,413	1,140,000					
農園管理費	143,800	122,510	195,902	500,000					
<u> </u>			240,000	360,000					
施設消耗品費	286,233	178,141	566,666	200,000					
施設修繕費	663,166	675,249	1,453,449	3,000,000					
施設管理費	5,892,686	6,400,003	7,620,263	9,412,000					
研修費	505,170	469,641	0	400,000					
車両費	126,274	103,656	530,715	1,070,000					
雑費	373,756	372,050	45,641	350,000					
器具等償却費	54,164	67,585	238,032						
車両等償却費	9,020	0							
器具等償却費	54,164	67,585							
共通管理費	0	0							
租税公課	4,000	4,000							
事業イベント費	735,993	748,561							
業務研修費	505,170	469,641							
施設修繕費	663,166	675,249							
車両費	119,929	84,906							
雑費	53,503	40,656							
共通管理費	0	0							
租税公課	0	0 761							
器具等償却費	2,834	2,761							
設備等償却費	0	0 275 010							
施設費	3,845,212	3,375,013							
士山↔	05 045 040	20 107 100	00.016.000	E0 6E0 000					
支出計	35,345,918	32,187,186	39,316,638	50,652,000					
収支	6,470,070	10,653,590	2,613,656	233,000					

施設所管課 農政課

指定管理概要

施設名称 笠間クラインガルテン(農園施設及びクラブハウス並びにそれらに付随する施設) **所在地** 笠間市本戸4258番地

施設の設置目的

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

指定管理者代表者所在地一般財団法人 笠間市農業公社理事長 山口伸樹笠間市中央三丁目2番1号

指定期間

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 33 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

都市住民を広く受け入れ、地域住民との交流を促進させる拠点としての役割を担うとともに地域農業の振興に努める。

指定管理者の業務内容

- ・農業施設及びクラブハウス等の管理運営
- ・体験農園の受け入れ業務

	_	==	7-	エ I	.1 15	1
- 12	1	=, ,	+5	番竹	状	٠Ц
п	1TJ	=¤	小な	半川	4 1	iП.

	年度		•		一 指定期間 一		-
区	分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間和	家働日数	312	307				
計画	計画 年間延利用者数		100				
実績	年間延利用者数	1,584	2,115				
	宿泊施設付市民農園(50)	50	50				
	日帰り型市民農園(50)	42	45				
	体験農業者	1,492	2,020				
I							

指定管理者の収支状況

年度				←					
区分平			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	収入	利用料	21,665,000	21,725,000					
計画		使用料	1,050,000	970,000					
山岡		雑収入	10,000	1,000					
	支出	管理運営経費	20,370,000	22,675,000					
	収入	利用料	21,935,985	21,617,280					
実績		使用料	997,536	335,088					
天限		雑収入	47,599	33,007					
	支出	管理運営経費	16,107,639	15,956,800					
	収支		6,873,481	6,028,575					

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
红田 老柴 ())	目標値	100				
利用者数(人)	実績値	95				
体験農業者数(人)	目標値	1,600				
	実績値	2,020				
目標達成のための具体的な実施事項	等			よる自己評価		
・広報活動 チラシ、パンフレットの配架や新聞広告にた。また、ホームページやフェイスブック 発信に努めた。 ・ゲストハウスの活用 都内の大学の合宿や、笠間で行われる ゲストハウスへ宿泊した。 ・各種イベントの開催 ・エアコンの更新やその他細かいものにた。 ・雨漏り工事や屋根の塗り替えなどは農 ・陶芸体験や文化財巡りなど新たな企画	などのSNS 農業体験 関しては 政課で実	がを活用し、情報などの体験者が 値時修繕を行っ 施して頂いた。	に関しての職員 プを図るとともに やすくリニューフ ていきたい。 ・ゲストハウスの 今後も利用増加		SNS等を活用でき 特に申込につな 同時に,首都圏 な交流が広がる(けをしていきたい	るようスキルアッ がる部分)を見 への営業もかけ 則面もあるので
課題			改善策等			
・農園新規利用者の確保 ・設備・備品の老朽化 ・企画のマンネリ化			【当年度計画に 首都圏へのPR 「 で で で で で で で の で の の の の の の の の の で で で で の の の の に で し で し で し で し に し に し に し に し に し に			
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反	央状況)		
【前年度計画に反映(修正等)させるとし	た事項】					
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等						
1.実績について・・・ 体験農業者は昨年が全区画埋まらなかった(5年連続)。 2.28年度の取り組み内容について・・・ 3.課題分析の妥当性・・・ 課題点のうちを怠らず、指定管理者で直せる範囲は4.改善の考え方(どうしたら目標達成でるの余地があると思うので努力してほしい。	また, 収入 ゲストハウ , 施設の 最大限に値 きるか)・・・	に対して支出額だえの活用は新たため活用は新たためでは今後もないでする積極がでする積極が開発望者数に対象を表しています。	が抑え気味になっな着目点として良 な着目点として良 さくならないもので 極性が求められる の増加のために	っている。 そいと思われる。 である。施設環境の。 は,PRの手法のこ	の維持について/ エ夫と,行動範囲	は,日々の点検 については改善

利用者	の声を集める方	法			
【手法】	□アンケート	☑ 懇談等	□その他()
【時期】	年4回				
【概要】	市民農園利用	者との意見交換会	会を開催。		
【結果】				!(植物残渣のたい肥化)など,新たな取り組みにつな	:がったりした。
【手法】	□アンケート	□懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
F.4.+					
【結果】		□ 50 =0 55			
【手法】	□アンケート	□懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】					
	得た事項				
	習会(週1回)				
陶芸体	験や笠間の文化		以外の楽しみを見つけ	るようなイベント	
・ふれあい	ハ田んぼ教室(着	序•秋)			
要望•き	· 吉情等			対応策等	
	信の強化			1.フェイスブックページの開設	
	境の改善			2.無料WiーFiの設置 クラブハウス・そば処周辺で利	
	持ち帰りに苦労し 路の安全確保	している		3.直売所にて1kgあたり80円の協力金にて回収可とは日帰り農園に穴を掘り、たい肥化する。	した。野菜くす
4.图门进	一路の女主権体			4.カーブミラーの設置要望提出(園内 市道との交	差点に設置)
				一	/_/IIII-BA E-/

施設所管課の総評

新しく指定管理を開始して1年目を終えて、農園・施設の運営については引き続きの職員もいることから基本的な運営について滞りなく実施された。

管理初年度としては、そば処と直売所の赤字経営解消に奮闘し、農園施設については従来どおり運営されるという印象を受けた。 ただ、利用者の意見を取り入れる姿勢から、利用者との意見交換の場を設け、そこで挙がった要望にできるだけ対応したり、農業公社の繋がりから新たに施設活用の機会を創出できたことは、新しい指定管理者になって良かった点である。

農園施設の運営については、特に、施設PR不足と地元地域とのつながり、農園施設予算については検討課題と思われる。

まず第1のPRについて、クラインガルテンは市民農園を行う場所である以上、利用者の100%確保が最優先事項である。28年度は、宿泊施設付き農園の次年度利用者が年度内に全50区画埋まらなかった。利用者確保に向けた施設のPR不足感があるので、真剣に取り組んでほしい。年々応募者倍率が低下しているなか、これまで通りの手法やネットでの呼びかけだけでは、施設としていくら面接をしても納得のいく利用者は集まってこない。施設理念に沿うような利用者を毎年面接するのであれば、事業者も真剣にPRを尽くしてほしい。そして、PRすると同時に、首都圏近隣の農園や、クラインガルテンの中から選ばれるのだけの「質」の維持にも努めてもらいたい。

第2に地元地域との繋がりについては、課題認識の中で、地域との交流について意識が若干薄いように思われる。ガルテンの理念である都市農村交流を実現できる機会づくりに努めてほしい。市民農園にクラブハウスがあり、事務所で職員が常駐する理由は、都市農村交流の実現のためにほかならない。今後の運営の中で地域と関わる姿勢を忘れず、イベントなどを企画してほしい。そして特に事務所職員については、地元コンテンツを常に開発することが求められる。今ある地元の繋がりはこれまでの事業のなかで築いたものであって、それだけに甘んじていては新たな地域の広がりは望めない。地元のプロになる気持ちで地元へのアンテナを高くして行動してほしい。

第3に、農園施設予算については、農園施設の収入が約400万円残り、そば処と直売所の赤字補填に結果としてあてられており、農園施設の管理運営が不十分にならないかが懸念される。本来、当施設の収益を得る部分は直売所とそば処であり、市民農園で得た収入は農園施設環境の整備と交流活動目的に充てるべきものである。クラインガルテンに来て過ごす時間を価値あるものにできるよう、利用料を農園施設の充実に充てられるように、すぐは厳しいと思われるが、そば処と直売所の赤字補填を解消できるよう全体運営に注力してほしい。また、修繕については指定管理者だけでは解決しきれない部分については市と連携して取り組んでほしい。

今後5年間を通して、農業公社が運営して良くなった、変わったと地元住民が納得するような施設づくりを目指してほしい。

施設概要

- ・宿泊施設付き市民農園【50区画】・日帰り市民農園【50区画】・クラブハウス【木造平屋 272㎡】

- ・農産物加工施設 ・炭焼き施設
- ・その他付随する施設

				 (単位:円)
争未収又評和	平成26年度	平成27年度	平成28年	
	実績報告	実績報告		<u>々</u> 収支計画
農園利用料	20,316,800	21,001,050	21,042,940	21,085,000
施設利用料	595,200	934,935	574,340	640,000
水光熱使用料	911,172	997,536	335,088	970,000
雑収入	18,088	47,599	33,007	1,000
収入計	21,841,260	22,981,120	21,985,375	22,696,000
共済費	8,655,192	7,385,211	718,550	500,000
人件費	0,033,192	7,303,211	5,713,609	8,000,000
事業イベント費	735,993	748,561	1,417,145	2,930,000
業務研修費	505,170	469,641	829,517	1,090,000
農園管理費	143,800	122,510	195,902	500,000
労務管理費			240,000	360,000
施設消耗品費	286,233	178,141	566,666	200,000
施設修繕費	663,166	675,249	1,235,713	2,000,000
施設管理費	5,892,686	6,400,003	4,463,342	6,012,000
車両費	119,929	84,906	530,715	1,070,000
雑費	53,503	40,656	45,641	13,000
(共通管理費)	0	0	_	
(租税公課)	0	0	_	
(器具等償却費)	2,834	2,761	_	
(設備等償却費)	0	0	_	
支出計	17,058,506	16,107,639	15,956,800	22,675,000
収支	4,782,754	6,873,481	6,028,575	21,000

T	16 50 16 	/ / / _ / _ /
小位20年世空四亩人(1)	施設指定管理者宝績報告書	(\IV ET 1) O (# H H SE SE

施設所管課 農政課

指定管理概要

施設名称 笠間クラインガルテン(農産物販売所) 所在地

笠間市本戸4258番地

施設の設置目的

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

指定管理者代表者所在地一般財団法人 笠間市農業公社理事長 山口伸樹笠間市中央三丁目2番1号

指定期間

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 33 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

地域の食材の供給

指定管理者の業務内容

農産物直売所の運営

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況

	(13:23) 1/1/0						
年度			•		一 指定期間 一		-
区	分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間稼働日数		312	307				
計画	年間延利用者数	23,400	25,330				
実績	年間延利用者数	22,420	22,770				
	農産物直売所	22,420	22,409				
	バーベキュー場		361				
1	1 1						

____| | 指定管理者の収支状況

		年度		•		- 指定期間 -		*
区	分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	収入	販売高	10,260,000	12,088,000				
計画		雑収入	100,000	100,000				
	支出	管理運営経費	9,780,000	12,057,000				
	収入	販売高	7,554,872	7,204,332				
実績		雑収入	143,639	105,736				
	支出	管理運営経費	10,511,423	9,640,261				
		収支	$\triangle 2,812,912$	$\triangle 2,330,193$	0	0	0	0

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

収入7,310,068円-支出9,640,261円= \triangle 2,330,193円(H27年度 \triangle 2,812,912円)

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
日的の建成度を測るための指標	目標値	25,330		十八30千尺	十八の十尺	十八32十尺
農産物直売所の来店者数	実績値	-				
		22,770				
	目標値					
	実績値		*************************************			
■ 目標達成のための具体的な実施事項 ・毎月,季節に合わせたイベントを開催		奴みと ナト	指定管理者に		カレスシーズナン v+ a	つがあるので, PR
市内外で行われた販売イベントにも出版・市内他施設へのミニ直売所コーナーのインガルテンの外にも販売チャネルを作図った。(H29.1.11~ 笠間市いこいの家コーナーの設置 H29.2.1~ 地域交流への食材卸販売)・バーベキュー施設を活用し、売上増加・日用品や「かさまの粋」商品の取り扱い図った。	皆した。 ○設置や食 ○ることで売 をはなさか。 センターと	対卸など、クラ り上げの増加を にてミニ直売所 もべにてカフェ た。	方法や企画など・ミニ直売所コーの販売増加につ	を見直し,次年月 ナーは売り先へ いながった。 よ子供会や家族は	度につなげたい。 運ぶ大変さはある	らものの、農産物
-m nz			¬L '			
課題 •売上の伸び悩み			改善策等			
・品揃えの悪さ ・店舗責任者 不在			・仕入れ商品を ・JA直売所とも選 【次年度計画に	才卸, ミニ直売所3 曽やす 連携し, 野菜の品 反映】 宗要のさらなる掘	揃えを増やす	
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反明	央状況)		
【前年度計画に反映(修正等)させるとし	ンた事項】					
【当年度計画に反映させるとした事項】						
体乳系無理の証体及び大力性の担 っ						
施設所管課の評価及び方向性の提示	51-41-F	== エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	四军举行专业	H= /+ - 14 - 1	3 - 	
指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の抵 1.実績(直売所の来店者数)について・・・ 来店者数は設定目標値には到達しなかった。来店者数にいる。それに伴って販売高(新規指標)も伸びなかった。 2.28年度の取り組み内容について・・・ 季節のイベントを毎月実施という事業計画のもと、開始当初に					は前年度から約2	

2.28年度の取り組み内容について・・・ 季節のイベントを毎月実施という事業計画のもと、開始当初は毎回工夫を凝らしたイベントが実施されたが、イベントスタッフを要する内容が多い中、同クオリティのイベントの実施が難しく、年度終わりにはイベントの存在感がなく、尻すぼみになってしまった感がぬぐえない。また、外部販売の展開や、BBQ施設重点活用は、新たな利益改善として期待できる。3.課題分析の妥当性・・・ 運営を1年実施して、従来からの課題点を概ね把握できている。ただし、外部販売においては、施設の紹介や誘導も取り組んでほしい。(最終目標が利用者の増加であることから)

4.改善の考え方(どうしたら目標達成できるか)・・・まず,外部販売で利益を上げて体力をつけながら,最終的に直売所の場所に目的(買いたいもの,来たい場所)をもつ来客の増加を目指すべきと思われる。

利用者等による証法	
利用者等による評価	
利用者の声を集める方法【手法】	1
【時期】 年4回ほど	,
【概要】 市民農園利用者との意見交換会を開催。	
【結果】 日用品の品揃えの増加や,ごみの受け入れなど新たな耳	対組みにつながった。
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 □アンケート □懇談等 □その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
・バーベキューの見直し(手ぶらで楽ちんセットの導入など)	
・ミニ直売所コーナーの設置	
・七夕祭り,新米祭り等のイベント ・ソフトクリームのアレンジメニュー(いちごサンデーなど)	
要望·苦情等	対応策等
(要望)	・仕入れ業者を増やし、取り扱い品目を増やした。
・農産物だけでなく,日用品も取りそろえてほしい	・研修会を行った。また、先進地研修(道の駅さかい、こが)を行
(苦情) ・品揃えが少ない	い,陳列や接客を学んだ。
・接客対応が悪い	
・陳列にこだわりがない	
施設所管課の総評	
	効果により、収支赤字額が前年度よりも約50万円解消となった。こ
れは,経営改善のため初期投資する一方でのコスト削減努力による 万円落ち込んでいることから,「物が売れない」深刻な現状が続いる	
り、その4割弱に落ち込んでいる現在、地域食材施設としての提供	
この従来からの課題に対し、農業公社は新たな指定管理者として	「,新鮮な目線での問題把握と,解消アイデアの試みが多く提案・
実行された。また、市が提案していたアイデア等についても検討・す	
たた,実際に動いている姿勢は,地元や市内の人に伝わってい。 強化と手法を改善すべきと思われる。	はいようなので,来年度以降は動きを外に向けてアピールする,PR
また,従業員について,現場経験を買って従来からの人を継続雇	[用したが、これまでの業務スタイルからの脱却がなかなか進まず、
変化への適応が難しい様子がみられた。現場の一番近くで来客や	地元農業者と接し,ニーズを把握できる機会を逃してしまうのは惜
しいことなので、研修や指導を通して店舗従業員の意識改善を図り	
今後, 試行した事業の検討改善を図りながら, 行きたくなる, 買い	たいものかある店作りを進め、健全経宮となることを期待したい。

施設概要

·産地形成促進施設(農産物販売所)【木造平屋 120㎡, 売場面積60㎡】

業収支詳細				(単位:円)	
	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画	
販売高	7,314,523	7,554,872	7,204,332	12,088,00	
雑収入	87,398	143,639	105,736	100,00	
収入計	7,401,921	7,698,511	7,310,068	12,188,00	
販売原価	3,668,614	3,330,491	2,745,248	4,500,00	
共済費 4,549,848		5,176,244	18,798	300,00	
人件費	4,343,040	5,170,244	4,317,884	4,400,00	
業務費	315,089	437,258	1,147,632	570,00	
修繕費	1,504,751	1,181,106	158,220	500,00	
施設管理費	237,932	278,047	1,014,447	1,400,00	
研修費			0	200,00	
雑費	14,166	32,953	0	187,00	
器具等償却費	14,166	32,953	238,032		
共通管理費	0	0			
車両費	89,272	72,524			
租税公課	2,800	2,800			
支出計	10,396,638	10,544,376	9,640,261	12,057,00	
収支	△ 2,994,717	△ 2,845,865	△ 2,330,193	131,00	

-	+ ~ ~ + + + + + + + + + + + + + + + + +	V ~ ++ =0.++.++ // // //	1 1	平成28年度宝績)
м.	いっしん 世空間 あっ		学生给公子 (

施設所管課 農政課

指定管理概要

笠間クラインガルテン(そば処) 笠間市本戸4258番地

施設の設置目的

地域住民と観光農業の振興及び市民と都市住民の交流を図ること。

指定管理者代表者所在地一般財団法人 笠間市農業公社理事長 山口伸樹笠間市中央三丁目2番1号

指定期間

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 33 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

地域の食材を活かした料理を提供する。

指定管理者の業務内容

そば処の運営

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況

70 47	4 103 P 40 P						
	年度		•		一 指定期間 一		-
区	分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間和	家働日数	312	307				
計画	年間延利用者数	14,000	15,260				
実績	年間延利用者数	13,185	11,846				
	そば処	13,185	11,846				

____ | 上 | 指定管理者の収支状況

_								
		年度		◀		- 指定期間 -		
区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	収入	販売高	13,000,000	16,000,000				
計画		雑収入	10,000	1,000				
	支出	管理運営経費	11,780,000	15,920,000				
	収入	販売高	12,161,145	12,634,851				
実績		雑収入	0	0				
	支出	管理運営経費	13,897,671	13,719,577				
	収支		$\triangle 1,736,526$	$\triangle 1,084,726$	0	0	0	0

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

収入:12,634,851円-支出:13,719,577円=収支 △1,084,726円 (H27 △1,736,526円)

目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
そば処の来店者数	目標値	15,260				
てはたの木冶石数	実績値	11,846				
販売高	目標値	16,001,000				
蚁红向	実績値	12,634,851				
目標達成のための具体的な実施事項	-		指定管理者に			
 ・時季に合わせたイベントやそば打ち体!新そばの時期においては、常陸秋そば点を強調するとともに、「新そばまつり」イ(粉)の販売やそば打ち体験会を行った。 ・季節感のあるメニューの導入春には桜を練りこんだ「桜そば」、秋~冬んちんそば」の提供を行った。また、7月として「ぶっかけそば」「サラダそば」「豚しるそば」等のメニューの開発、提供を行った。 ・宴会需要の掘り起こし農園利用者や地域住民の集まりの場とし積極的に行った。 	の新そばを ベントを には郷土 から9月ま いやぶ香明 った。	を使用している 開催し、新そば 料理である「け で限定メニュー そば」「ねばー	くりをしていきたい・15年が経過し, ・加新するようなが ・接客サービスペ	評なので, それをい。 い。 飽きられている原 運策を行っていき 下店舗運営はまたって質の向上にな	感じは否めないの たい。 ごまだ改善できる <i>。</i>	で, イメージを
課題			改善策等			
•平日の集客			【当年度計画に	反映(修正等)】		
・土日等, 混雑時の対応・宴会の送迎について・店舗責任者 不在				Eメニューの導入 揚に直売所スタッ		ご,柔軟な対応
			【次年度計画に	_		
			・宴会の送迎手!	炎の外部委託		
前年度の改善策等の取組状況						
改善策等			取組状況(反明	块状況)		
【前年度計画に反映(修正等)させるとし	た事項】					
【当年度計画に反映させるとした事項】						
施設所管課の評価及び方向性の提示						
指定管理者の課題認識及び改善策等	に対する	評価と今後の管	理運営に向けた	指示(方向性の提	量示)等	
1. 実績(そば処の来店者数, 販売高) にら約2,000人減少している。それに伴って2. 28年度の取り組み内容について・・・ 善に取り組もうする姿勢が伺えた。 今後も施設自体へのアイデアの提案(模様替3. 課題分析の妥当性・・・ 運営を1年実対策も前管理者が挙げていた点ではある	でいて・・ 「販売高() 指定管理 「積極的」 「え)もあっ 「施して、 ?	・ 来店者数, 販新規指標)も伸び とおが年度という。 こ新サービスに挑 たので, 協力して が来からの課題点	売高共に設定目 だかった。 ことで,新たなサー 戦してもらうととも こよい経営に繋げ ほを把握できてい	標値には到達し ービス(新メニュー 」に,継続性も増ってもらいたい。 る。ただし,長年i	なかった。来店者 -や宴会など)を§ やしていってほし	実施し,経営改い。 市に対して

指定管理者の事業実績・評価

利用者等	まによる評価				
利用者	の声を集める方	法			
【手法】	☑アンケート	□懇談等	□その他()
【時期】	28年11月より~	~現在			
【概要】			お客様に記入して頂く NSなど)を盛り込んだ。	ようにした。項目としては,味,接客サービス,価格	等の内容面と,
【結果】	事務所内会議等	等で共有し, 改善の	きっかけとしている。また,	お褒め頂くこともあり従業員のモチベーション向上につ	ながった。
【手法】	アンケート	□懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】					
【手法】	アンケート	□懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】					
好評を	得た事項				
		口膳」企画(農政語			
・笠間の!	栗を使用した特別	別メニューでの営	業が特に女性から好評	であった。	
要望•き	5.情等			対応策等	
(味につい				・所内会議での情報の共有	
・そばつい	ゆが薄い, コクか	ほしい 等		・味の見直し	
(接客サ				・混雑を見越してあらかじめお客様にその旨をお	
•混雑時	の待ち時間が長	:い(そばの提供に	上時間がかかる)等	・子ども連れなどには特に配慮し、小さなおむす	びなど先に食べ
				られるようなものをサービスする 等	
大きの元と名	意課の総評				
		学四古い ては前	年度 Flot 去字類な幼7	70万円改美オストルができた。 地字際理学でなる典	光人分片 珀坦
				'0万円改善することができた。 指定管理者である農 oつ, 独自のアイデアを試みており, 施設の経営改:	
熱意が感	だられた。また,	農政課事業との	コラボレーションなどは,	笠間市と農業公社との普段からの連携の強みを活	舌かせたケースと
いえる。					
				忍識していても対応できなかったものもあるので,次 ながま悪ではスので、	
変元及を 地域食材	(上り (取り組ん) 提供と接遇サー	/ じはしい。ては火 –ビスを宝珥1 = 長	は、旦冗別よりも米各類 と終的に里字経骨にかる	数が重要であるので,今後5年間の指定管理期間の るよう取り組んでほしい。	7中で, 質の高い
20000000000000000000000000000000000000	加州已及過少		(水には)(一米) 川上日(一)	SS /4X / METO CISOV 0	

施設概要 ・地域食材供給施設(そば処)

【木造平屋 150㎡, 客席数60席】

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成2	8年度
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
販売高	12,568,830	12,161,145	12,634,851	16,000,000
雑収入	3,977	0	0	1,000
収入計	12,572,807	12,161,145	12,634,851	16,001,000
販売原価	3,355,620	3,391,072	3,697,259	4,500,000
共済費	8,007,267	8,073,178	466,401	1,000,000
賃金	6,007,207	0,073,176	6,889,146	7,000,000
業務費	170,077	78,547	464,781	570,000
施設等管理費	2,340,461	2,193,907	2,142,474	2,000,000
施設等修繕費	135,824	94,003	59,516	500,000
研修費	2,706	0	0	200,000
雑費	39,998	34,632	0	150,000
	0	0	0	
	37,002	31,132	0	
	1,200	1,200	0	
支出計	14,090,155	13,897,671	13,719,577	15,920,000
収支	△ 1,517,348	△ 1,736,526	△ 1,084,726	81,000

施設所管課 平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平成28年度実績) 商工観光課 指定管理概要 施設名称 所在地 笠間工芸の丘 **笠間市笠間2388-1** 施設の設置目的 地場産業と観光の振興を図るため。 指定管理者 代表者 所在地 笠間工芸の丘株式会社 吉井 博雄 笠間市笠間2388-1 指定期間 平成 28 年 4 月 から 平成 38 年 3 月 31 日 まで (10 年間) 当該指定期間における施設の管理運営の基本方針 施設の機能を十分に発揮できるよう、効果的・効率的な運営により、地場産業と観光の振興に寄与する。 指定管理者の業務内容 【市の観光拠点として地場産業の振興,参加体験及び観光情報発信】 •「笠間工芸の丘」等の市の施設の運営及び管理。 ・地場産業の調査,研究,開発,宣伝。 ・地場産業に関する人材育成及び啓発。 ・観光に関する調査、情報の収集及び提供。 イベントの開催。 ・笠間観光の活性化のための協力及び活動の展開。 ・インターネットによる笠間の情報提供。 指定管理者の管理運営状況 施設稼動状況 年度 - 指定期間-平成27年度 平成28年度 平成229年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 平成33年度 平成34年度 平成35年度 平成36年度 平成36年度 平成37年度 区分 年間稼働日数 314 315 240,000 240,000 計画 年間延利用者数 251,000 234,000 実績 年間延利用者数 体験施設利用者 19,550 18,200 センタープラザ他利用者 231,450 215,800

指定	管理者	当の収支状	況										
		年度		-				—— 指定	期間――				
区	分		平成27年度	平成28年度	平成229年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
計画	収入	指定管理料	9,500,000	9,500,000									
		利用料金	50,000,000	53,600,000									
		その他収入	230,700,000	238,900,000									
	支出	管理運営経費	156,500,000	160,500,000									
実績	収入	指定管理料	9,500,000	9,500,000									
		利用料金	48,348,026	46,528,347									
		その他収入	223,704,073	209,658,369									
	支出	管理運営経費	153,808,048	151,067,658									
		収支	5,163,826	1,741,623									

目的の達成度を測るための指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
施設全体の年間延利用者数(人)	目標値	240,000				
施成主体の中间延利用有数(八)	実績値	234,000				
体験施設の年間延利用者数(人)	目標値	17,000				
	実績値	18,200				
物販売上(円)	目標値	205,250,000				
初规处工(円)	実績値	179,312,580				
	目標値		_			
	実績値					

目標達成のための具体的な実施事項等

・施設内で行う既存のイベント(工芸の丘感謝フェア(春・秋),木 エクラフトフェア,陶と暮らし,彩初窯市など)開催の他に,施設外 で行われるイベントへの出店や,週末に施設店頭において実演販 売などを実施し,販促の強化に努めた。

・SNS等を利用し、積極的かつ素早い情報提供を実施する。

指定管理者による自己評価

引き続き、SNS等の活用や積極的なメディア取材協力に加え、地域事業への協力として茨城県と笠間市、栃木県と益子町との事業である『かさましこ事業』や笠間市も参加する『筑波山地域ジオパーク』の部会員参加、取材協力、ツアー受入など周辺地域との事業にも参加協力してきた。また、ボランティアとしても周辺地域の毎月の清掃運動の参加や募金活動などにも積極的に活動した。

課題

- ・天候等に左右されない収益の確保。
- ・老朽化における施設の修繕および改修。

改善策等

- 【当年度計画に反映(修正等)】
- ・POPシステムの稼働と免税店の開設。
- ・施設の改装および修繕等の検討、協議と実施。

【次年度計画に反映】

・施設の改装および修繕等の検討、協議と実施。

前年度の改善策等の取組状況

改善策等

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

- ・県内外でPR活動及び営業活動を行い,体験のPR,施設案内,物産販売等を実施する。また,小学校や旅行会社への営業など,新たな利用者獲得に向けた取り組みを行う。
- ・経費削減に努める。

取組状況(反映状況)

- ・県内のイベントにおいて物産品や地元の栗を使ったソフトクリームの販売など出張販売にも参加し、PR活動に努めた。
- ・夏休み限定の親子体験なども新規の講座を増設するなど、陶芸以外のクラフト体験にも枠を広げ、利用者の獲得に努めた。

【当年度計画に反映させるとした事項】

- ・外国人旅行客へのサービス向上に向けた取り組みを行う。
- ・施設の改装および修繕等の検討及び協議の実施。
- ・外国人旅行客へのサービス向上として、中国人向けの銀聯カードの導入をおこなった。また、ユーチューバー等の外国メディアの取材を受入し、広報活動にも努めた。
- ・施設の機器などの老朽化とあわせて施設全体の計画を検討中。

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

・施設の目的である「笠間の観光の情報発信地」「地場産業振興のための中核施設」という目的達成のため、多種多様な方法により営業の幅を広げていっていただきたい。また引き続き新たな営業活動や催しを開催することにより、販売または体験施設利用のリピーターを確保し、より一層安定した集客、収益を目指し努力してほしい。

利田老鱼	まによる評価			
	の声を集める方法			
		- ロスの州 (\
【手法】	☑ アンケート 図 懇談等	□ その他()
【時期】	平成28年10月28日	- 1 (F) kk + 2 F A \ - + + H) -	ᆥᄱᅚᄜᆂᄝᄼᇬᅞᅉᄔᄱᄼᆙᇬᆉᇽᄨᇄ	
【概要】	織物教室』におけるアング	「一ト(回答者:5名) 米期に	新規に開講予定の『織物教室』のプレ講座にて	(アンケート
【結果】	織物教室の満足度は全員が	満足。金額も全員が適正。継	続回数では,3回(3か月)が1名,6回(6か月)が3	3名, 12回(1年)が1名。
【手法】	▽ アンケート 図談等	その他()
【時期】	<u>一</u> 平成29年3月1日から3月31	日まで		
【概要】	陶芸教室に通う,各曜日の	ロクロ教室、手ひねり教室の	生徒15名にアンケート(対象:1年目の生徒な	いら19年目の生徒)
【結果】	全員が満足、ほぼ満足。価格につ	ついては, 適正10名, 高い2名, ど	ちらともいえない3名。希望として白土の選択が欲しい。 カ	施釉の講座が欲しいなど。
【手法】	アンケート 認談等	■ □その他()
【時期】				
【概要】				
F44 = 3				
【結果】				
		シルナック	地道な必けられてことが 育証 年な 想を	
			指導を受けられることが高評価を得た。 り満足度が高かった。また,回数も現在の12回	(3か月)をほとんどの
	製しており,ニーズと合ってい		プ個足反が同かでた。また、自然も死在が12回	(3/1-77) 12 (45/1/20)
73 14 14 3		Decay of the second of the sec		
要望∙昔	产售空		対応策等	
	51月号 分で染色して織あげたい。(絹	李 <u>师</u>	・織物教室は, 平成29年度に新規講座を開	港子ステレアわった
			ま 意見を集約しつつ,改善を行う。	冊 タ ひことになった。
	は物教室参加者)	いて、別展頻及と同いっては	・陶芸教室は、白土など選択が可能かどうか	を協議し、今後の改
	ついて、現在の笠間土以外に	こも白土なども選択できるよう		
にしてほ	しい。(陶芸体験参加者)			
施釉の	講習なども開催してほしい。((陶芸体験参加者)		
体設配金	管課の総評			
		3.力等に上N協設を信田1 で	実施している各種催しのほか,新規利用者獲得	具のための登業活動
			を生むための地道な取り組みを継続しているこ	
また、旅	記運営全般については適切	刃に取り組まれていると判断	できる。特に大雨や雷,地震などの緊急時には	は、適切な点検等を実
			つも目を見張るものがあり素晴らしい。今後も網	
だきたい	0			

施設概要

敷地面積:58,306㎡

【建物概要】名称[用途](延べ床面積)

- ・センタープラザ[売店、ギャラリー、事務所、会議室等](1,930.82㎡) ・ふれあい工房[体験施設](296.65㎡) ・窯場[焼成窯](174.75㎡) ・専用工房[工房](105.30㎡) ・匠[工房](213.00㎡)
- ・クラフトホール[多目的ホール](204.39m²) ・登り窯[登り窯](69.45m²) ・渡り廊下[連絡通路](83.14m²)

【その他の施設】

・駐車場3箇所(北駐車場50台、西駐車場70台、中央50台)・炎の丘(高野公男記念碑)・恋人の聖地モニュメント

事業収支詳細										
	平成26年度	平成27年度	平成2	8年度						
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画						
指定管理料	9,500,000	9,500,000	9,500,000	9,500,000						
物販売上	178,722,810	191,915,216	179,312,580	205,250,000						
工房売上	40,296,446	48,348,026	46,528,347	53,600,000						
手数料売上	28,201,712	29,867,146	28,309,697	32,400,000						
駐車場料金	1,017,228	1,020,563	1,097,784	1,250,000						
期末棚卸高	29,742,809	28,530,436	26,446,803	26,446,803						
受取利息	17,632	17,178	13,403	0						
雑収入	643,884	883,970	872,235	0						
収入計	288,142,521	310,082,535	292,080,849	328,446,803						
期首棚卸高	29,689,630	29,742,809	28,530,436	28,530,436						
商品仕入高	110,385,167	117,190,090	106,793,855	127,008,000						
当期製品製造原価	3,402,821	3,748,798	3,288,424	3,300,000						
販売費及び一般管理費	144,213,263	153,808,048	151,067,658	160,500,000						
雑損失	108,311	243,964	123,023	0						
法人税等充当額	185,000	185,000	588,500	200,000						
支出計	287,984,192	304,918,709	290,391,896	319,538,436						
収支	158,329	5,163,826	1,688,953	8,908,367						
	158,329	3,103,820	1,088,953	8,908,367						

施設所管課

市民活動課

指定管理概要

所在地 施設名称

笠間市営笠間駅北口自転車駐車場

笠間市営笠間駅北口駐車場

笠間市下市毛288番地10 笠間市下市毛288番地10

施設の設置目的

(自転車駐車場)駅周辺の環境整備を図るとともに、自転車利用の利便に資するため。 (駐車場)市民及び観光客の利便に資するため。

指定管理者 代表者 所在地 一般社団法人 笠間観光協会 本間 敬 笠間市笠間1357-1

指定期間

平成 27 年 4 月 平成 32 年 31 年間) 日 から 3 月 日 まで 5

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

施設利用者の利便性、安全性及び快適性を確保・向上するように努める。

指定管理者の業務内容

- 1.使用許可に関すること。
- 2.施設及び設備の維持管理に関すること。
- 3.利用料金に関すること。
- 4.利用者の安全確保に関すること。
- 5.個人情報保護に関すること。
- 6.業務報告に関すること。

指定管理者の管理運営状況

施訓	没稼	動	犬況

אם ביות									
	——— 年度		•		- 指定期間 -				
区	分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
年間稼働日数		362	362	362					
計画	年間延利用者数	12,651	11,711	11,800					
実績	年間延利用者数	12,651	11,711	12,760					
	自動車	3,042	2,741	2,707					
	自転車	9,270	8,678	9,666					
	バイク	339	292	387					

指定管理者の収支状況

,1	THE THE PROPERTY OF THE PROPER									
			_	-	_	- 指定期間 -		-		
区	分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
計画	収入	指定管理料	2,991,600	2,991,600	2,991,600					
		利用料金								
		その他収入								
	支出	管理運営経費	2,991,600	2,991,600	2,991,600					
実績	収入	指定管理料	2,991,600	2,991,600	2,991,600					
		利用料金								
		その他収入								
	支出	管理運営経費	2,991,600	2,991,600	2,991,600					
		収支	0	0	0					

指定管理者の事業実績・評価							
目的の達成度を測るための指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
江利田老粉(白新古)	目標値	2,741	2,800				
延利用者数(自動車)	実績値	2,741	2,707				
7イイルローサンド・/ ムーナーナン	目標値	8,678	8,700				
延利用者数(自転車)	実績値	8,678	9,666				
	目標値	292	300				
延利用者数(バイク)	実績値	292	387				
	目標値						
	実績値						
目標達成のための具体的な実施事項			指定管理者に	よる自己評価			
・広報紙や笠間観光協会HP等,広く広努める。 ・学生等の一時使用停止に対し,顧客の・利用料金徴収業務が中心となるため、う。	の契約継続	た 努める。	・週1回,全体ミー・利用者の立場に ・利用者の立場に 改善策等 【当年度計画に 【次年度計画に	こ立ち, 明るく誠: 			
* 左连《小羊体体《取织丛》							
前年度の改善策等の取組状況			取組状況(反映状況)				
改善策等	+ ±-±1		拟粗状况(及明	大(九)			
【前年度計画に反映(修正等)させるとし	バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
【当年度計画に反映させるとした事項】			•				
施設所管課の評価及び方向性の提示 指定管理者の課題認識及び改善策等 ・全体的に良好に管理されている。今後	学に対する				是示)等		

	等による評価				
	の声を集める方				
【手法】	□ アンケート	□ 懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】		- 40 = N FF			,
【手法】	□ アンケート	□ 懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】					
【手法】	□ アンケート	口 貇誂笙	□ その他()
【時期】					,
【概要】					
【結果】					
好評を	·得た事項				
・特にな	L				
要望∙⋷	址桂笙			対応策等	
安全・ ・特にな				对心 束守	
1111013					
	管課の総評				
·利用者	への対応,施設の	の管理,料金の	徴収等業務について的	権に遂行できたものと評価する。	

施設概要

①自転車駐車場 構造:鉄骨造、面積:370㎡、収容台数:自転車311台・バイク10台 ②駐車場 構造:AS舗装、面積:2,005.07㎡、収容台数:自動車66台

業収支詳細	T-100 F F	T-+07-F-	TI # 00 /T	(単位:円)
	平成26年度 実績報告	平成27年度 実績報告	平成28年 収支報告	<u>度</u> 収支計画
指定管理料	2,991,600	2,991,600	2,991,600	2,991,60
旧处旨垤秆	2,991,000	2,991,000	2,991,000	2,991,00
収入計	2,991,600	2,991,600	2,991,600	2,991,60
人件費	2,911,882	2,804,292	2,739,730	2,752,6
通信運搬費	79,718	160,552	152,324	170,0
手数料	0	26,756	6,760	20,0
委託費			92,786	49,0
支出計	2,991,600	2,991,600	2,991,600	2,991,6
収支	0	0	0	2,001,0

施設所管課

市民活動課

指定管理概要

施設名称 笠間市営稲田駅前自転車駐車場

笠間市営稲田駅前駐車場

笠間市営福原駅前駐車場

所在地

笠間市稲田2307番地9 笠間市稲田2307番地12 笠間市福原2129番地9

施設の設置目的

(自転車駐車場)駅周辺の環境整備を図るとともに、自転車利用者の利便に資するため。 (駐車場)市民及び観光客の利便に資するため。

 指定管理者
 代表者
 所在地

 JROB会
 大内 信夫

指定期間

平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 32 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

施設利用者の利便性、安全性及び快適性を確保・向上するように努める。

指定管理者の業務内容

- 1.使用許可に関すること。
- 2.施設及び設備の維持管理に関すること。
- 3.利用料金に関すること。
- 4.利用者の安全確保に関すること。
- 5.個人情報保護に関すること。
- 6.業務報告に関すること。

指定管理者の管理運営状況

旃	設	稔	勈	k	╁	沿
лш	ᇝ	ፐ⁄እ	刧	и	Л	ルし

	一 年度		•		一 指定期間 一		
区	分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間和	家働日数	365	365	365			
計画	年間延利用者数	9,158	7,165	7,160			
実績	年間延利用者数	9,158	7,165	7,058			
	稲田駅 自動車	3,664	-	2,509			
	稲田駅 自転車	1,128	651	958			
	稲田駅 バイク	31	59	27			
	福原駅 自動車	4,335	3,849	3,564			

指定管理者の収支状況

		_ 年度		•		- 指定期間 —		-
区	区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	収入	指定管理料	2,948,400	2,948,400	2,948,400			
		利用料金						
		その他収入						
	支出	管理運営経費	2,948,400	2,948,400	2,948,400			
実績	収入	指定管理料	2,948,400	2,948,400	2,948,400			
		利用料金						
		その他収入						
	支出	管理運営経費	2,948,400	2,948,400	2,948,400			
		収支	0	0	0			

指定管理者の事業実績・評価									
目的の達成度を測るための指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
延利用者数(稲田駅 自動車)	目標値	2,606	2,600						
是作用有数(相面测)(百數平)	実績値	2,606	2,509						
延利用者数(稲田駅 自転車)	目標値	651	650						
	実績値	651	958						
延利用者数(稲田駅 バイク)	目標値	59	60						
	実績値	59	27						
延利用者数(福原駅 自動車)	目標値	3,849	3,850						
	実績値	3,849	3,564						
目標達成のための具体的な実施事項 ・広報紙による利用促進	等		#定管理者による自己評価 ・苦情やトラブルもなく、委託された業務を的確に遂行できた。						
・利用しやすいような施設の維持管理課題・特になし		改善策等 【当年度計画に反映(修正等)】 【次年度計画に反映】							
前年度の改善策等の取組状況									
改善策等			取組状況(反映状況)						
【前年度計画に反映(修正等)させるとし	た事項】								
【当年度計画に反映させるとした事項】									
施設所管課の評価及び方向性の提示 指定管理者の課題認識及び改善策等	に対する	証価 レ 会後の答:	四海学に向けた	とテ(士向州の坦	3 テ) 生				
・全体的に良好に管理されている。今後					E小/ 守				
	5.774 H	, z · / Cmc,		J.: 2.2. 0					

	等による評価				
	るの声を集める方				
【手法】	□ アンケート	□ 懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】					
【手法】	□ アンケート	□ 懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
74+ 田 N					
【結果】	□ アンケート	□銀⇒	□ その他(\
【時期】	ロナンケート	山 怨談寺	口ての他()
【概要】					
1/2/2					
【結果】					
	:得た事項				
・特にな					
	11. I+ 66			T. I. J. H. H.	
要望・				対応策等	
・特にな					
施設所領	管課の総評				
		の管理, 料金の行	數収等業務について的码	雀に遂行できたものと評価する。	

施設概要

収容台数 稲田駅前駐車場(有料):自動車45台・自転車84台・バイク11台 福原駅前駐車場(自動車のみ有料):自動車41台・自転車・バイク合わせて約20台

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	2,948,400	2,948,400	2,948,400	2,948,400
収入計	2,948,400	2,948,400	2,948,400	2,948,400
人件費	2,948,400	2,948,400	2,948,400	2,948,400
支出計	2,948,400	2,948,400	2,948,400	2,948,400
収支	0	0	0	0

施設所管課 社会福祉課

指定管理概要

笠間市障害者福祉センターともべ 笠間市美原三丁目2番11号

施設の設置目的

在宅心身障害者の福祉向上を図ること。

 指定管理者
 代表者
 所在地

 社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
 会長 塩畑 敏之
 笠間市美原三丁目2番11号

指定期間

平成 25 年 月 В から 平成 30 年 3 月 31 日 年間) 4 1 まで 5

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

在宅の心身障害者に, 通所により, 日常生活に必要な社会性の訓練や作業訓練を継続的に行い, 社会との交流を図ることを目的と して管理運営を行う。

指定管理者の業務内容

- 1.利用の承認・訓練等の実施に関する業務
- 2.施設及び設備器具の維持管理に関する業務

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況

ريا ڪارر	心以外对人人								
	年度		•		- 指定期間 一				
区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
年間和	家働日数		239	239	239	239			
計画	年間延利用者数	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700		
実績	年間延利用者数	3,510	3,824	3,669	3,559	3,227			

指定管理者の収支状況

		年度		← 指定期間 ─────				
区	分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料	19,036,000	19,263,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
		参加費収入	50,000	50,000				
		その他収入						
	支出	管理運営経費	19,086,000	19,313,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
実績	収入	指定管理料	19,036,000	19,263,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	
		利用料金	54,500	51,000				
		その他収入	16,800					
	支出	管理運営経費	19,107,300	19,314,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000	
		収支	0	0	0	0	0	

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

平成26年度より地域支援センターから就労継続支援B型事業所に移行し、人件費、車輛費、事務費等の支出が大幅に削減された。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者延人数(人)	目標値	3,700	3,700	3,700	3,700	3,700
77. 用有些八数(八)	実績値	3,824	3,669	3,559	3,227	
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値		·	·		

目標達成のための具体的な実施事項等

- ・作業訓練(下請け作業,アルミ缶回収等)
- ·生活訓練(日直·清掃当番·調理実習·買物学習,屋外研修,宿泊学習等)
- ・行事,レクリエーション(スポーツレクリエーション,遠足,映画鑑賞,忘年会,果物狩り,笠間市主催事業への参加,県主催事業への参加,ミュージックケア等)
- ・健康指導(住民健診,保健師,歯科衛生士指導,体操,ムーブメント等)

指定管理者による自己評価

作業は前年度に引き続き依頼が安定して入っている。

中央支部社協との交流会では、そば打ち体験を企画し好評を得た。外出するだけでなく,一緒に何かを作り交流することでコミュニケーション力の向上に繋がった。

- 利用者の高齢化
- 新規利用者の獲得
- •工賃向上

【当年度計画に反映(修正等)】

若年層の利用者獲得のため、特別支援学校などへのPRを行う。

【次年度計画に反映】

特別支援学校へのPRのほか,支援学校で行われる事業所説明会等へ参加し,保護者へ向けたPRも行う。

改善策等 取組状況(反映状況)

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

特別支援学校などへPRを継続的に行い、利用者の増加を図る。

特別支援学校へのPRを行うほか,就労移行支援事業所に体験の協力を求め,その後利用できる体制を整える。

【当年度計画に反映させるとした事項】

引き続き特別支援学校へPRを行い、利用者の増加を図る。

特別支援学校へのPRのほか、支援学校で行われる事業所説明会等へ参加し、保護者へ向けたPRも行う。

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

- ・屋外での作業訓練等を工夫しており、就労意欲の向上に繋がっていることは評価できる。
- ・行事、レクリエーションの実施により、社会参加、自立に向けた支援ができていることは評価できる。
- ・就労意欲のさらなる向上のために、作業提供者の確保による賃金向上に努めていただきたい。
- ・新規利用者の確保のために、積極的なPRの実施に努めていただきたい。
- ・障害者自立支援協議会のネットワーク等を活用し、ほかのサービス事業所の協力を得られる関係を構築していただきたい。

利用者の声を集める方法	
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】 平成28年5月 【概要】 利用者に対し口頭で聞き取り	
【佩女】 作別日代に対し自政(周さ城)	
【結果】 14人	
【手法】 「アンケート 「懇談等 「その他()
【時期】	,
【概要】	
【結果】	
【手法】 □アンケート □懇談等 □その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
利用者より以下のような意見があった。 ・通所が楽しい。	
・	
・レクリエーションが楽しかった。	
・あおぞらと合同での宿泊学習や映画鑑賞をまた実施してほしい。	
要望・苦情等	対応策等
安主"百涓守	刈心來守
施設所管課の総評	
・障害者に対し、就労や生産活動の機会を提供し、生産活動に係る	5知識・能力の向上、維持等を図るサービスの提供を行う場として
重要な役割を果たしている。	
・作業訓練や生活訓練の場として、また、社会生活を身につける場	として充実した運営内容となっており評価できる。
・就労継続支援事業所として,利用者のサービス受給期間の管理を ・利用者や保護者にアンケート調査を行い,より多くの利用者のニー	r行い,切れ目のない女正したサービス提供に努めることを望む。 - ズに広うられるよう創音工士! 東業の向上を図り有音差な活動
場所として快適な環境を確保していただきたい。	ハに心たりはいる方面は上八し、事末が同土を囚り市总技は旧野
・関係機関へ積極的なPRをして、利用者の増加を図っていただきた	<u>-</u> V v _o

施設概要

設備:作業訓練室A,生活訓練室B,生活訓練室,和室,WC面積:178.5㎡

参加費収入 その他収入 2.305,000 2.305,000 2.305,000 2.305,000 2.305,000 2.305,000 2.305,000 1.222,000	事業収支詳細				(単位:円)
指述管理料		平成26年度	平成27年度	平成28年	度
参加变収入 その他収入 収入計 2,305,000 2,305,000 2,305,000 1,222,00		実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
その他収入 2,305,000 2,305,000 2,305,000 2,305,000 2,305,000 1,222,	指定管理料	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
III	参加費収入				
収入計	その他収入				
人件費					
人件費	収入計	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000
福利厚生費 188,000 193,000 198,000 198,000 旅費					1,222,000
旅費 研修費					198,000
研修費				,	,
消耗品費 通信運搬費					
通信運搬費 業務委託費					
業務委託費 請謝礼 水道光教費 671,475 667,320 632,000 632,0 車両費					
諸制礼 水道光熱費 671,475 667,320 632,000 632,1 車両費 燃料費 (修繕費 160,525 157,680 159,000 159,0 会議費 損害保険料 賃貸料 租稅公課 保健衛生費 教育指導費 器具什器費 器具件器費 保守料 (保守料					
水道光熱費					
車両費 燃料費 160,525 157,680 159,000 159,0		671.475	667 320	632 000	632,000
燃料費		071,473	007,320	032,000	032,000
修繕費 160,525 157,680 159,000 159,0					
会議費 損害保険料 賃貸料 租税公課 保健衛生費 教育指導費 器具什器費 週期金積立事程理項內間級入金文出 消耗器具備品費 保守料		160 525	157.600	150,000	150,000
損害保険料 賃貸料 租税公課 保健衛生費 教育指導費 器具件器費 場職金権立事業経理区分開除入金支出 92,000 94,000 94,000 94,1 消耗器具備品費 保守料		100,323	137,000	159,000	159,000
(質性) 相税公課 保健衛生費					
租税公課 保健衛生費					
保健衛生費 教育指導費 器具件器費 週職金費立事業経理区分間線入金文出 92,000 94,000 94,0 第科器具備品費 保守料					
教育指導費 器具什器費 92,000 94,000 94,000 94,000 94,000 (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4					
器具件器費 退職金積立事業経理区分開線入金支出 92,000 94,000 94,000 94,000 1					
週職金積立事業経理区分間線入金支出 92,000 94,000 94,0 保守料 1					
消耗器具備品費 保守料					
保守料			92,000	94,000	94,000
	保守料				
支出計 2,305,000 2,305,000 2,305,000 2,305,000 収支 0 0 0	支出計	2,305,000	2,305,000	2,305,000	2,305,000

施設所管課 社会福祉課

指定管理概要

施設名称 所在地

笠間市障害者福祉センターいわま 笠間市下郷5139-1

施設の設置目的

在宅心身障害者の福祉向上を図ること。

 指定管理者
 代表者
 所在地

 社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
 会長 塩畑 敏之
 笠間市美原三丁目2番11号

指定期間

平成 25 年 月 В から 平成 30 年 3 月 31 H 年間) 4 1 まで 5

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

在宅の心身障害者に, 通所により, 日常生活に必要な社会性の訓練や作業訓練を継続的に行い, 社会との交流を図ることを目的と して管理運営を行う。

指定管理者の業務内容

- 1.利用の承認・訓練等の実施に関する業務
- 2.施設及び設備器具の維持管理に関する業務

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況

עם שות	「「不当」「ハル」								
	年度		•	←					
区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
年間和	家働日数	238	238	238	238	239			
計画	年間延利用者数	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400		
実績	年間延利用者数	1,431	1,385	1,225	1,409	1,403			

指定管理者の収支状況

		_ 年度		•	◆					
区	分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
計画	収入	指定管理料	7,252,000	7,402,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000		
		利用料金								
		その他収入								
	支出	管理運営経費	7,252,000	7,402,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000		
実績	収入	指定管理料	7,252,000	7,402,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000			
		利用料金								
		その他収入								
	支出	管理運営経費	7,252,000	7,402,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000			
		収支	0	0	0	0	0			

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

平成26年度より地域支援センターから就労継続支援B型事業所に移行し,人件費,車輛費,事務費等の支出が大幅に削減された。

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
あおぞら利用者延人数(人)	目標値	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
めおてら利用有 延八数(八)	実績値	1,385	1,225	1,409	1,403	
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
				,		

目標達成のための具体的な実施事項等

- ・作業訓練(下請け作業,アルミ缶回収,花壇,野菜作り)
- •生活訓練(日直·清掃·調理実習·買物学習,屋外研修,宿泊学習等)
- ・行事,レクリエーション(スポーツレクリエーション,遠足,映画鑑賞,忘年会,果物狩り,笠間市主催事業への参加,県主催事業への参加,ミュージックケア等)
- ・健康指導(住民健診,保健師,歯科衛生士指導,体操,ムーブメント等)

指定管理者による自己評価

- ・作業は作業依頼が安定して入っている。 ・屋外での活動は、利用者に刺激を与え就労意欲の向上になり、 室内での作業訓練でも個別の能力に合わせ支援を行った。
- ・下請け作業が中心であり、なかなか工賃向上に繋がらないため 今後の課題である。

- 利用者の高齢化
- 新規利用者の獲得
- ·工賃向上

【当年度計画に反映(修正等)】

若年層の利用者獲得のため、特別支援学校などへのPRを行う。

【次年度計画に反映】

取組状況(反映状況)

引き続き,特別支援学校へPRを行い利用者増を図る。

前年度の改善策等の取組状況

改善策等

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

特別支援学校などへのPRを継続的に行い,利用者の増加を図る。

特別支援学校へのPRを行うほか, 就労移行支援事業所に体験の協力を求め, その後利用できる体制を整えた。

【当年度計画に反映させるとした事項】

引き続き,特別支援学校へPRを行い利用者増を図る。

特別支援学校へのPRのほか、支援学校等で行われる事業所説明会等へ参加し、保護者へ向けたPRも行う。

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

- ・屋外での作業訓練等を工夫しており、就労意欲の向上に繋がっていることは評価できる。
- ・行事、レクリエーションの実施により、社会参加、自立に向けた支援ができていることは評価できる。
- ・就労意欲のさらなる向上のために、作業提供者の確保による賃金向上に努めていただきたい。
- ・新規利用者の確保のために、積極的なPRの実施に努めていただきたい。
- ・障害者自立支援協議会のネットワーク等を活用し、ほかのサービス事業所の協力を得られる関係を構築していただきたい。

利用者の声を集める方法	
【手法】 □アンケート ☑ 懇談等 □その他()
【時期】 平成28年5月	
【概要】 利用者に対し口頭で聞き取り	
【結果】 5人	
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 □アンケート □懇談等 □その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項	
利用者より以下のような意見があった。	
・通所が楽しい。・遠足が楽しかった。	
・・遠足が栄しかった。 ・・たけのこと合同での宿泊学習や映画鑑賞をまた行ってほしい。	
要望·苦情等	対応策等
	, and the second
世纪子 在 要 6 公司	
施設所管課の総評	7年数 化土のウェ 毎年放き回えば、バラの担供さんご用して
・障害者に対し、就労や生産活動の機会を提供し、生産活動に係る 重要な役割を果たしている。	の知識・能力の同上、維持等を図るサービスの提供を行り場として
重要な役割を未たしている。 •作業訓練や生活訓練の場として,社会生活を身につける場として	充実した運営内容となっており評価できる。
▶・就労継続支援事業所として,利用者のサービス受給期間の管理を	を行い、切れ目のない安定したサービス提供に努めることを望む。
◆利用者や保護者にアンケート調査を行い、より多くの利用者のニー	ーズにこたえられるよう創意工夫し,事業の向上を図り有意義な活
動場所として快適な環境を確保していただきたい。	\\.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
・関係機関へ積極的なPRをしていただき,利用者の増加を図ってい	いただされた。

施設概要

設備:作業訓練室、相談室、和室、WC 面積:101.7㎡

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	1,790,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000
利用料				
収入計	1,790,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000
人件費	955,000	903,000	1,312,645	1,312,000
福利厚生費	135,000	147,000	143,000	143,000
研修費				
旅費交通費				
諸謝金				
消耗品費				
通信運搬費				
業務委託費				
車両費				
燃料費	90,200	254,788	63,800	64,000
修繕費		111,006		
損害保険料				
賃借料				
租税公課				
教育指導費				
経理区分間繰入金支出		65,000	67,000	67,000
器具什器費				
手数料				
保守料				
高熱水費	609,800	309,206	203,555	204,000
				_
支出計	1,790,000	1,790,000	1,790,000	1,790,000
収支	0	0	0	1,790,000

施設所管課 社会福祉課

指定管理概要

笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」 笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」 笠間市地域福祉センター「笠間市友部社会福祉会館」

施設の設置目的

地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた各種相談、給食等の福祉サービス、機能回復訓練、創作活動、 ボランティアの養成、各種福祉情報の提供等を総合的に行い、もって地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図る

指定管理者代表者所在地社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会塩畑 敏之笠間市美原三丁目2番11号

指定期間

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

市民、ボランティア、行政及び福祉関係団体の方々が利用しやすい施設として管理運営に努める。

指定管理者の業務内容

デイサービス, 研修事業, 相談事業, その他の事業の業務運営に関すること 施設等の運営及び維持管理に関すること

指定管理者の管理運営状況

施設稼動状況			

700	(1/3 : P/3 1 / 1 / P						
	年度		•		- 指定期間 一		
区	分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間和	家働日数	359	359	359	360	359	359
計画	年間延利用者数	28,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
実績	年間延利用者数	23,847	20,824	23,455	22,239	22,399	
	一般	9,151	8,436	11,106	10,683	11,520	
	ボランティア	9,156	8,014	8,915	8,940	8,681	
	デイサービス	5,540	4,374	3,434	2,616	2,198	
I							

指定管理者の収支状況

_		年度		◀		- 指定期間 一		
	_	——————————————————————————————————————						
区	分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料	22,443,000	21,843,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000
		利用料金						
		その他収入						
	支出	管理運営経費	22,443,000	21,145,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000
実績	収入	指定管理料	22,443,000	21,843,000	22,428,000	22,428,000	22,428,000	
		利用料金						
		その他収入		123,638				
	支出	管理運営経費	22,443,000	21,966,638	22,428,000	22,428,000	22,428,000	
		収支	0	0	0	0	0	

指定管理者の事業実績・評価								
目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
年間延利用者数	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000		
中间延利用有数	実績値	20,824	23,455	22,239	22,399			
地域福祉センター開所日数	目標値	359	359	359	359	359		
地域相位とククー角が自教	実績値	359	359	360	359			
ボランティア活動組織数	目標値	42	88	84	85	85		
ハノンノイノ 石 野和	実績値	88	84	85	86			
ボランティア活動日数	目標値	225	225	306	315	315		
ハノンノイノ 位野 日 剱	実績値	302	306	315	328			

目標達成のための具体的な実施事項等

- ・一般利用による会議等
- ・ボランティア団体による高齢者食事会, 手話, 読み聞かせ等の 実施
- ・土日祝日を開館し、年間を通して市民に利用できる施設の管理 運営に努めている。(年末年始は閉館)

指定管理者による自己評価

福祉関係団体や地元地区団体等,利用目的に沿った適正な部屋の貸出に努めており,利用団体からは喜ばれている。

課題

- ・ボランティア団体の活動拠点となっていることや,付近に地域で利用できる公民館等が少ないことから施設の利用頻度が高く,時期により予約が困難となる。
- ・平成4年建築であり、主に空調設備の修繕が多くなっている。

改善策等

- 【当年度計画に反映(修正等)】 ・予約は午前・午後の2部制で通年で対応しているほか,必要に 応じて使用時間,部屋の変更等の調整を行う。
- ・空調設備修繕の見積りを取り、担当課と協議する。

【次年度計画に反映】

|・空調設備については担当課により一括入替予定。

前年度の改善策等の取組状況

取組状況(反映状況)

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

空調機器の修繕額の見積りを取り、担当課と協議する。

担当課により平成29年度予算を確保した。

【当年度計画に反映させるとした事項】

協議内容により反映する。

空調機器の年度内発注, 完了予定

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

- ・施設の利用頻度の高い団体とその外の利用者の調整を適宜行い,施設の有効的な稼働を促進すること。
- ・空調設備については利用者の声や常駐職員の意見を踏まえ、改修するものとする。

利用者等による評価			
利用者の声を集める方法			
【手法】 アンケート 3 懇談	炎等	の設置)
【時期】 通年			
【概要】 窓口に意見箱及び用紙 作りを心がけている。	を設置し,随時要望・意見を受け	られる状況にある。また,職員に直接話せるよう声から	ナや雰囲気
【結果】 利用者が直接言いづら	い内容も気軽に言い出せる環境	作りをしている。	
【手法】 アンケート 認語)
【時期】			
【概要】			
【結果】			
【手法】 アンケート 懇談	炎等)
【時期】			,
【概要】			
【結果】			
好評を得た事項			
・職員の応対			
		対応策等	
・空調機の不具合		・空調機の改修を市が実施予定	
会議室等の使用が集中し,使用	できないことがある。	・予約方法の検討	
	•		
施設所管課の総評			
	り利用率の向上を図り、ボランテ	ィア団体をはじめ福祉事業を積極的に運営しているこ	とは高く評価
できる。	(У/19/11 Т «У/19 <u>11 с Ба</u> у, Муус у	「	
	の保守点検を随時行い,耐用年数	対以上の稼働を維持していることについても同様に評	価するもので
ある。			
İ			

施設概要

構造・規模:鉄筋コンクリート造 2階建延床面積:1,432.30㎡

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28年	度
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,00
事業区分間繰入金			· · ·	
収入計	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,00
職員給与	6,775,000	6,888,000	6,743,800	6,743,00
職員諸手当	714,243	388,066	502,550	502,00
職員賞与	2,438,000	2,470,478	2,642,475	2,642,00
法定福利費	1,767,077	1,927,816	1,792,192	1,793,0
器具什器費				
光熱水費	3,498,303	3,103,008	3,407,003	3,408,0
修繕費	1,492,928	1,675,607	830,952	831,00
業務委託費	960,267	1,372,716	1,458,500	1,459,00
保守料	2,143,185	2,250,814	2,392,281	2,393,0
損害保険料	94,500	58,590	94,000	94,00
福利厚生費	18,000	18,000	15,540	18,0
事務消耗品費	531,547	303,875	424,470	425,0
通信運搬費	361,196	217,382	150,849	151,0
賃借料	488,472	563,509	574,815	575,0
租税公課	400,282	326,499	515,853	643,00
諸会費	3,000	0	3,000	3,00
事業区分間繰入金	742,000	863,640	879,720	748,00
3.514 = 53 (1934)55 4 = 2	, 12,000	333,313	570,720	
支出計	22,428,000	22,428,000	22,428,000	22,428,0
収支	0	0	0	

施設所管課 岩間支所福祉課

指定管理概要

笠間市福祉センター「いわま」 笠間市泉159番地

施設の設置目的

高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって健康で明るい生活を営ませ、あわせて地域福祉の向上を図ること。

指定管理者	代表者	所在地
社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	会長 塩畑 敏之	笠間市美原三丁目2番11号

指定期間

平成 25 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで (5 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

高齢者の健康増進及び自立促進に資する活動を行う施設の設置理念に基づき, 高齢者の福祉の増進及び介護予防ができるように 管理運営を行う。

指定管理者の業務内容

- 1.センターの使用の許可に関する業務
- 2.センターの施設及び設備の維持管理に関する業務
- 3.センターの使用料の徴収に関する業務
- 4.前各号に掲げるもののほか、市が管理運営上必要と認める業務

指定管理者の管理運営状況

施設	:稼動状況							
		年度		-		- 指定期間 —		-
区	_ 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年間科	家働日数		236	229	223	232	226	
計画	年間延利用	月者数	6,720	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
実績	年間延利用	月者数	5,844	6,206	5,773	5,909	5,764	

指定管理者の収支状況

		年度		◆ 指定期間				
区	分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
計画	収入	指定管理料	10,251,000	11,889,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000
		利用料金	2,124,000	126,000	126,000	108,000	126,000	126,000
		その他収入	921,000	540,000	550,000	500,000	550,000	550,000
	支出	管理運営経費	13,296,000	12,555,000	11,955,000	11,887,000	11,955,000	11,955,000
実績	収入	指定管理料	10,251,000	11,889,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000	
		利用料金	1,443,800	117,000	90,000	100,200	123,600	
		その他収入	921,000	404,200	593,900	399,200	425,150	
	支出	管理運営経費	12,615,800	12,410,200	11,962,900	11,509,400	11,579,750	
		収支	0	0	0	269,000	248,000	0

目的の達成度を測るための指標		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
施設利用者数	目標値	6,500	6,500	6,500	6,500	6,50	
	実績値	6,206	5,773	5,909	5,764		
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
	目標値						
	実績値						
目標達成のための具体的な実施事項			■ 指定管理者による自己評価 ■ 市住民の在宅福祉の拠点として運営を行ってきたが、一般利用				
施設利用日を曜日ごとに設定し,運営し 月曜日:配食サービス事業 火曜日:いきいきふれあい通所事業 水曜日:いきいきふれあい通所事業 木曜日:一般利用 金曜日:いきいきふれあい通所事業 土曜日:休館 日曜日:休館	, (v v s o		者が少ないためく, いきいき通所また, 木曜日のしてしまっている浴をして一日楽で、思うように利施設の利活用	開催の拠点として、 ・平成25年度から ・事業を実施している。 ・食事の提供を行った。 ・食事の提供を行った。 ・むより、昼食の割まではなかった。 についてアンケーとって安心安全な	ら火曜日の施設すいる。 うしつつあるが,系 うい利用増を目指 蕎麦を目的として た。 ・トを実施し,地域	川用を増やすぐ 川用者が固定们 計していたが、 いる方が殆ど な福祉の向上と	

課題 改善策等

・一般開放日(木曜日)入館者(飲食の実人数を含む)は平成27年度916人,平成28年度882人であり,利用者が伸びない。 ・火,水,金曜日の週3日はいきいきふれあい通所事業を開催しているが,利用者を4地区に分けているため,週1回ずつ利用していただくことができず,月3回となっている。友部・笠間地区は週1回の利用なので,岩間地区も週1回ご利用いただきたい。そのため,利用が停滞してしまっている木曜日の一般開放を廃止し,いきいきふれあい通所事業に充てることとした。

【当年度計画に反映(修正等)】

平成29年度よりいきいき通所事業の利用者が週1回利用できるよう、木曜日の一般開放日を廃止する。

【次年度計画に反映】

前年度の改善策等の取組状況 改善策等 取組状況(反映状況) 【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】 【当年度計画に反映させるとした事項】

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

いきいき通所事業を増やすという対応を次年度からとることとなるが,平成29年度よりいきいき通所事業の利用者が週1回利用できるよう、木曜日の一般開放日を廃止する。利用者の問題だけでなく,友部地区・笠間地区との平等性の観点からも望ましいといえる。その中での利用者満足度をさらに高める努力を続け,事業利用者の増加を目指していただきたい。

利用者等による評価	
利用者の声を集める方法	
【手法】 「アンケート 「懇談等 「その他()
【時期】 通年	,
【概要】 アンケートボックスを設け、感想・意見を聴取	
【結果】 28件。スタッフの対応や風呂の湯加減・清掃,食事に満	足との回答。立地について自転車で行ける場所が良いとの声
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
【手法】 □ アンケート □ 懇談等 □ その他()
【時期】	
【概要】	
【結果】	
好評を得た事項 余声は サンマル・ノルマンと	
・食事も安くてゆっくりできた。・清潔で整頓されていて、とても気持ちがよかった。	
・今度友達を連れてきたくなるような良い施設だった。	
・蕎麦が美味しかった。	
要望・苦情等	対応策等
・もっと広く周知し,利用度をあげてほしい。	・食事の提供時間についてスタッフに努力してもらい,待ち時間短
・自転車でいける場所が良い。	縮に努めた。
・食事の提供まで時間がかかりすぎる。	
施設所管課の総評	
月曜日:配食サービス 1,963食/年 対前年比 161食増	
火水金曜日:いきいきふれあい通所事業 4コース 3,093人 対前	年比 248人減
木曜日:一般利用日 708人 対前年比 58人減	
┃ ┃ 定期的な利用により、高齢者の介護予防や安否確認等を兼ねて	いるいきいきふれあい通所事業は,見守り活動やひきこもりの予防
	ーービスも好評で利用が増えており、ボランティアの方々の意識も高
平成29年度をもって指定管理委託は終了となる。建物に関して	ら解体撤去となるため,現施設で利用者に楽しんでいただく最後の
年となる。これまでの経験を最大限に活用し、利用者に満足いたた	ごけるよう努めていただくとともに、地域交流センターへの移行につ
いての周知も合わせて行っていただきたい。	

施設概要

昭和52年6月竣工

昭和52年6月竣工 構造:鉄筋コンクリート造 敷地面積:5,500㎡ 延床面積:603.7㎡ 施設内容:事務室,相談室,機能訓練室,娯楽室,調理室,浴室,ボイラー等

事業収支詳細				(単位:円)
	平成26年度	平成27年度	平成28	
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画
指定管理料	11,279,000	11,279,000	11,279,000	11,279,000
利用料	90,000	100,200	123,600	108,000
雑収入	443,900	399,200	425,150	450,000
特定障害者特別給付費収入	150,000			
収入計	11,962,900	11,778,400	11,827,750	11,837,000
人件費	6,019,701	6,262,027	6,714,660	6,715,000
福利厚生費	0	0	5,000	5,000
消耗品費	120,970	17,083	166,598	167,000
通信運搬費	126,865	91,818	69,981	70,000
業務委託費	967,333	952,385	942,634	943,000
水道光熱費	2,399,881	2,226,423	2,028,912	2,029,000
車両費	257,218	421,480	466,020	467,000
燃料費	993,210	426,376	281,014	282,000
修繕費	181,440	344,952	74,960	76,000
手数料	0	0	0	(
損害保険料	109,060	82,720	85,540	86,000
賃借料	150,015	80,041	108,852	109,000
租税公課	78,716	1,200	50,000	50,000
諸会費	3,000	3,000	26,400	27,000
保健衛生費	44,280	35,640	6,480	7,000
教養娯楽費	46,425	52,285	38,525	39,000
日用品費	0	0	0	(
器具什器費	157,507	200,990	186,966	187,000
給食費	270,319	246,970	227,707	230,000
経理区分繰入金支出	0	269,000	248,000	248,000
広報費	0	0	0	2 10,000
保守料	36,960	64,010	99,501	100,000
MA 2 4 1	33,555	3 1,0 10	00,001	
支出計	11,962,900	11,778,400	11,827,750	11,837,00
収支	0	0	0	(

平成29年度笠間市公の施設指定管理者実績報告書(平)	む20年毎宝繕)	

施設所管課 子ども福祉課

指定管理概要

笠間市児童館(笠間キッズ館) 笠間市南友部1966-1

施設の設置目的

子どもに健全な遊びを与え、健康を増進するとともに、情操を豊かにし、児童の健全育成に関する拠点とするとともに、子どもたちの安全な居場所づくり、子育て家庭の不安感の解消、相談・情報交換及び保護者の交流拠点とすることを目的とする。

指定管理者代表者所在地シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社茨城営業所所長 馬場啓介茨城県牛久市栄町3-186長谷川ビル2F

指定期間

平成 27 月 Н から 平成 32 年 3 月 31 日 年間) まで 4 1

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

笠間市児童館の管理運営に際しては、「児童福祉法第40条」「笠間市児童館の設置及び管理に関する条例」「笠間市児童館の設置及び管理に関する条例施行規則」「児童館指定管理業務仕様書」における設置目的や基本理念の実現を目指し、「公の施設」の管理者としての自覚と責任を持って、地域の児童や保護者に喜ばれる管理運営を行う。

指定管理者の業務内容

笠間市児童館の管理運営全般

指定管理者の管理運営状況

協	壹几	按	勈	44	況
Лπі	₽	かる	半川	4 /	TT.

,, C H,	1 P3 P 3 P 1 P 4						
	年度		•		- 指定期間 -		-
区	分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年間和	家働日数	359	359	359			
計画	年間延利用者数	30,000	32,000	33,000			
実績	年間延利用者数	32,916	36,827	37,165			
	子育て支援センター「かんがるー」	14,412	16,219	16,718			
	児童館	18,504	20,608	20,447			
				·	·		

_____ 指定管理者の収支状況

		<u></u> 年度		•		- 指定期間 -		—
区	分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	収入	指定管理料	31,129,000	30,927,000	30,927,000			
		利用料金						
		その他収入						
	支出	管理運営経費	31,129,000	30,927,000	26,912,000			
実績	収入	指定管理料	31,129,000	30,927,000	30,927,000			
		利用料金	0	0	0			
		その他収入	0	0	0			
	支出	管理運営経費	26,932,051	27,458,128	26,483,965			
		収支	4,196,949	3,468,872	4,443,035			

指定管理者の事業実績・評価						
目的の達成度を測るための指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
児童館利用者数(人)	目標値	32,000	33,000			
九里昭和用有奴(八)	実績値	36,827	37,165			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

目標達成のための具体的な実施事項等

- ・来館者を迎えるにあたり、明るく元気に接し、また来館したいと思っていただけるよう対応する。
- ・来館者からの要望に対しては、素早く対応することを心がける。
- ・安全に利用していただくため児童の見守りを強化する。
- ・各種イベントを利用者が見込める土日に集中させる。
- ・利用者を飽きさせないよう工夫を凝らした新たな事業を展開する。
- ・地域との交流をより推進し、協同事業の展開や各種イベントの協力を推進し、利用者促進を図る。
- ・稼働率の低かった創作活動室でのイベントを充実させる。
- ・従来は子育て支援事業と児童館事業を完全に分けていたが、忙しい時間帯や曜日が異なるため、効率的な人員配置を考慮し、全員がどちらの事業にも携われるようにしていく。
- ・子育て支援事業については毎年実施している年間行事を行い、来館者数を定着させる。
- ・イベント時, 駐車場が混雑しトラブルの懸念があったことから, 事前に駐車券を発行し, 混雑の緩和やトラブルを未然に防止すること努める。

指定管理者による自己評価

- ・各種イベントを土日に集中することで利用者増につなげた
- ・定期的に実施しているイベントの改善や新規イベントの実施を通し、児 童館に変化をもたせる事でリピーター率の向上に努めた。
- ・ひまわり館と連携をとり、イベント時に駐車場を借りたりと、イベント参加に寄与した。
- ・H27年度から実施を始めた敬老の日イベントで、本年度は職員による 劇を行い大好評であった。
- ・子育て支援事業,児童館事業のスタッフの入替えを実施し,より機動的かつ効率的な人員配置の取組を開始した。
- ・上記事項を実施した事により利用者についても昨年度より大きく回復し、目標水準以上の成果を収めることができた。一番の要因は、利用者を名前で呼びかけたり来館時に明るい声かけを実施したり、利用者の些細な変化に気づいたりといった当たり前の事をしっかり実践できた事だと思う。今後の運営も利用者目線に立って、より安全・安心に利用しやすい児童館にしていくよう、スタッフ相互間の意識統一を図りながら運営していく。

課題

- ・小学校の帰宅方針により、冬季は午後4時までに自宅に帰宅することとなるため、冬季の平日児童館利用者の大幅減少が見込まれる。
- ・地域交流を意識して取組んできたが、次年度以降はより進んだ形で地域の団体と協同・協賛を模索する。
- ・子育て支援事業と児童館事業で忙しい時間帯や曜日が異なるため、相互間のスタッフの入替えを更に推進し、より効率的な人員配慮を考慮する。

改善策等

【当年度計画に反映(修正等)】

・笠間市指定管理連携協議会がH28年度に立ち上がり、協議会に参加した。今後、協同事業を模索する。

【次年度計画に反映】

- ・冬季の平日児童館利用者の大幅減少に対応するため、土日の事業展開を模索する。
- ・子育て支援事業と児童館事業での相互のスタッフ入れ替えを更に推進する。

前年度の改善策等の取組状況

改善策等

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

・12月より毎月1回創作活動室で子ども達と料理を楽しむ事業を実施した。

取組状況(反映状況)

・昨年度12月より実施した調理に関する事業が好評であったため、今年度についても毎月実施した(冬季期間はノロウイルス懸念のため中止)

【当年度計画に反映させるとした事項】

- ・創作活動室での料理を楽しむ事業(みんなでクッキング)は毎月第3日曜日に実施する。
- ・父親が来館しやすい環境を整える。遊戯室で行う事業(お父さん と遊ぼう)を毎月第2日曜日に実施する。
- ・児童館で映画館の雰囲気を味わってもらえるよう,市役所より大型スクリーン機材一式を借受け,年3回のイベント(大きいスクリーンで映画を観よう)に変更する。
- ・『みんなでクッキング』は、冬季期間ノロウイルス懸念のため中止した以外は毎月実施し、好評を得た。
- ・『お父さんと遊ぼう』は予約制とし、七夕・夏祭り・クリスマス・お正月に行った。また、他の月は『みんなと一緒に遊ぼう』に変更した。・『大きいスクリーンで映画を観よう』は非常に好評で年3回実施し、多くの来館者を集客できた。また、新規の利用者を呼び込むこともできた。
- ・以上の結果、利用者総数は前年より338名増加した。

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

冬季の小学校の帰宅時間制限やノロウイルス対策としてイベント実施日の見直しや, 土日に各種イベントを集中させたり, 効率的な人員配置を考慮し, 子育て支援事業担当と児童館事業担当スタッフを入れ替えするなど, イベント企画の見直しだけでなく, 現状の見直しにも積極的に取組んでいる。

一方,利用者を名前で呼びかけたり,来館者を迎える時に明るい声かけを行うなど,当たり前の事を当たり前のように地道に取り組んでいる事なども利用者増に繋がっていると思える。

常に利用者目線に立って色々な事に取組み確実に実績を上げていることは、指定管理者の力量の高さを感じる。

今後も、更に利用者を伸ばすような取り組みを行うよう指示をした。

利用者の声を集める方法			
【手法】 マアンケート 別談等	□その他()
【時期】 平成28年11月25日~12月19日			
【概要】 子育て支援事業と児童館事業そ	れぞれについて、毎年	アンケートを実施	
【結果】			
【手法】 アンケート ② 懇談等	□ その他()
【時期】 平成28年11月14日	At the section of a state of the state of		
【概要】 笠間市児童館運営委員会の実施	i 前年度の事業報告,	今年度の事業計画,参加者(児童館利用者)	からの意見徴収等
【結果】			
【手法】 □アンケート □懇談等	✓ その他(意見箱の	設置)
【時期】 通年	シナ.ロ <i>味</i>) シナ - よ (物) - イ		
【概要】 普段の利用の中で要望, 苦情,こ	- 意見等かあった除に木	川用するものとして,意見箱を設置。	
【結果】			
好評を得た事項 特にスタッフに対する意見が多くあった。			
特に人ダツノに対する息見が多くめつに。 ・子育て支援事業			
	もちゃ, 施設も清潔感が	ぶあり安心できる』, 『親として話を聞いてもらえ	て良い』,『色々なイ
ベントがあるのが良い』,『子ども楽しく遊ん			
・児童館事業	ラカッツが明マノ手(しょい	ナーアノも ス 『『白ノロナ画』 - ナノも ス 』 『宀 こ』	ておいて担託が小わ
女心してすどもを避はせる事ができる。。。 くなってきた中で,児童館は大変貴重』	ヘクツノが明るへ品しかれ	けてくれる』,『良く目を配ってくれる』,『安心し	(近への場別が少な
いる。では、「いり」、「一」、「いり」、「いり」、「いり」、「いり」、「いり」、「いり」、「いり」、「いり			
 要望·苦情等		対応策等	
・以前から,飲食スペースの要望が強い		 刈心束寺 •施設の用途やスペースの状況を鑑み, 現在	には水分浦絵の五数
以前2000,以及2000年200日		可している。	*(み/)(人) 田小口 (ノ)/日
施設所管課の総評			
平成28年度の児童館利用者は, 前年度よ		年間利用者実績は,本市で設定した年間目標	
事業については、従来から行っているイベ	シトだけでなく、常に新	しいイベントに取り組むほか、夏祭りなどの季	節的なイベントにも
取り組み,利用者から好評を得ている。また 活用しクッキング教室などをほぼ毎月開催=	,市から指示をした創作 ナスなど改美に奴みてい	作活動室の積極的な利用についても, 部屋備 >>	え付けの調理機能を
		い。 カスタッフ全員が利用者からの声を聞く体制を	整えているほか. ス
タッフ全員が日々感じた事や改善すべき点		て映させるなど1つ1つの積み重ねが利用者増	
われる。			
所管課としても、今後ますます利用者が来	:て良かった・また米たい	と思える施設になるものと確信している。	

施設概要

1.施設種類 2.施設名称 3.所在 地 児童厚生施設 笠間市児童館

笠間市南友部1966-1

4.建築面積 5.延床面積 610. 50 m² 542. 00 m²

支出計

収支

8.建設費 147,000千円

9.部屋表示板協力

茨城県立笠間高等学校美術科

業収支詳細				(単位:円)		
- NO 1822 HI 1/18	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
	実績報告	実績報告	収支報告	<u></u>		
指定管理料	31,129,000	30,927,000	30,927,000	30,927,00		
その他収入	0	0	0			
収入計	31,129,000	30,927,000	30,927,000	30,927,00		
人件費	19,763,044	21,523,224	21,495,176	21,500,00		
報償費	108,000	75,000	75,000	100,00		
旅費	8,639	18,100	12,113	18,00		
需用費	3,008,663	2,919,639	2,811,187	3,200,00		
役務費	338,424	360,332	475,013	372,00		
委託料	1,033,211	1,222,726	1,315,930	1,312,00		
使用料及び賃借料	1,014,255	184,532	215,353	200,00		
その他支出	15,000	15,000	15,123	20,00		
その他経費	1,642,815	1,139,575	69,070	190,00		

27,458,128

3,468,872

26,483,965

4,443,035

26,912,000

4,015,000

26,932,051

4,196,949

施設所管課 商工観光課

指定管理概要

施設名称 所在地

笠間の家 笠間市下市毛79番地9

施設の設置目的

日本を代表する建築家伊東豊雄氏の作品でもある旧里中英人邸の保存及び活用を図るとともに,地域活性化及び市民と都市住民と の交流の促進を図る。

指定管理者代表者所在地NPO法人いばらきの魅力を伝える会金澤 大介笠間市笠間2372番地5

指定期間

平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで (3 年間)

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

伊東豊雄氏の建築協会新人賞受賞作品である特異性を活かしつつ,指定管理者による効果的な企画等により,地場産業及び観光の振興に寄与する。

指定管理者の業務内容

(1)地域活性化の促進に関すること

- (6)その他市長が必要と認めること
- (2)市民と都市住民との交流の促進に関すること
- (3) 笠間市の産業の振興に資する工芸品の制作,展示及び販売に関すること
- (4)施設の使用の許可及び使用料の徴収に関すること
- (5)施設及び設備の維持管理に関すること

指定管理者の管理運営状況

施設	设 稼動状況									
	年度		4							
区	分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成 年度	平成 年度			
年間和	家働日数	308	309	305						
計画	年間延利用者数	_	5,000	5,000	7,000					
実績	年間延利用者数	2,031	3,575	4,629						

指定管理者の収支状況

III.C E T E O IV. C IV.											
		年度		-		- 指定期間 -	•	•			
区分			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成	年度	平成	年度	
計画	収入	指定管理料		5,660,000	4,260,000	4,210,000					
		利用料金		40,000	40,000	40,000					
		その他収入		1,500,000	1,800,000	1,750,000					
	支出	管理運営経費		7,200,000	6,100,000	5,546,000					
実績	収入	指定管理料		5,660,000	4,260,000						
		利用料金		61,170	18,360						
		その他収入		1,743,528	2,302,768						
	支出	管理運営経費		8,069,584	6,997,171						
		収支		△ 604,886	△ 416,043						

施設稼動状況及び収支状況に係る特記事項

新しい企画の実施に伴う投資が多かった。来年度は更なる収入の増加とともに、より効率的な運営を期待する。

指定管理者の事業実績・評価								
目的の達成度を測るための指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成	年度	平成	年度
企画イベントの実施数	目標値	12	35	34				
正画行《文下》)美施数	実績値	20	58					
来場者数	目標値	5,000	5,000	7,000				
未物有 数	実績値	3,509	4,629					
カフェ・有料イベント売上	目標値	1,500,000	1,800,000	1,750,000				
	実績値	1,743,528	2,302,768					
	目標値							
	実績値							

目標達成のための具体的な実施事項等

指定管理者による自己評価

施設の活用を進めるため、ギャラリーでの企画展やワークショップ を定期的に実施する。外部からの会場利用依頼や提案について も前向きに検討し, 更なる利用促進を図る。

本年は、企画展・ワークショップ等の実施を増やすことで、来場者 数の拡大とリピーターの獲得に成功した。

•創作工房

笠間に関わる映像の上映,イベント実施回数を増やし,新たなお 客様とリピーターの増加及び満足度向上を目指す。

故里中氏のコレクション、笠間に縁をもつ作家による陶器等の直 売を強化し, 収益拡大及び地場産業振興強化を目指す。 ・企画・カフェ

ギャラリーでの毎月の企画展・映像の上映・音楽演奏・ワークショッ・・書斎での常設展示 プを定期開催し, 定着させる。 昨年に引き続きカフェ営業を実施 し,お客様の滞在時間の増加及び収益拡大を目指す。

·広報PR

ホームページ・SNS (facebook・Instagram)での情報発信。

カフェ営業

滞在時間増加と満足度向上を重視したカフェ営業を実施。30~ 40代の情報発信力のある女性来場者が増加し、口コミでの情報 拡散にも成功した。また、展示会を訪れるお客様と作家の交流の 場としても機能した。

・施設の有効活用

展示会・ワークショップ等のイベントを58回開催した。訪れるたび に変わる景観は施設のリピーターを生む効果となった。

昨年度に引き続き、古書や故・里中氏によるコレクション等の展示 販売を実施。更に、地元作家の作品の展示販売を開始した。 笠間 の家を訪れた記念に購入する方が多く、好評を得た。

紙媒体でのマンスリースケジュールを作成し,市内公共施設等に 設置した。また,笠間の家のホームページを作成したことで,ウェブ 上でもイベントスケジュールを確認できるようなり、リピーターの増加 につながった。

課題

改善策等

①修繕が必要となる箇所を確認し順次修繕をする。

②新規利用者の獲得のため、PRと営業活動の強化。

改善策等

- 【当年度計画に反映(修正等)】 ①緊急性の高いものから順次修繕を対応していく。
- ②ホームページ・SNSでの情報発信の強化。
- ③収益の改善

【次年度計画に反映】

認知度向上のため,建設関係各所・市外への広報活動を強化す る。

前年度の改善策等の取組状況

【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】

取組状況(反映状況)

ホームページを作成し,ホームページ・SNSでの情報発信を強化す ホームページを作成したことで,スケジュールをネット上で確認でき る。

るようになり、ホームページを見て足を運ぶ方も多くいた。

【当年度計画に反映させるとした事項】

更なる新規顧客層開拓のため, ワークショップ等の実施を増や す。

平成28年度では、21種類(昨年度4種類)のワークショップを開催 した。毎月開催の講座には固定客もつき,新たなコミュニティの場 の造成にもつながった。平成29年度においても、陶芸のワーク ショップ、金工ワークショップ等、多種にわたる企画を計画してい

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

新たな企画の実施やカフェの営業など、施設全体が有効活用された。来場者数が増加していることからも、企画や実施事業につい ては評価できる。来年度も, 引き続き指定管理者ならではの新しいアイディアにより,来場者の満足度の向上や施設の有効活用につ なげたい。

利田老領	等による評価				
	テによる計画 の声を集める方法				
【手法】	マアンケート	懇談等	──その他(ギャラリー)
【時期】 【概要】	通年施設内にアンケー	ートを設置し,来	場者へ回答いただく。		·
【結果】	場所が分かりにく	い,笠間の若手	陶芸家展を実施してほ	しい,映画上映をしてほしいなどの意見をいただレ	た。
【手法】	アンケート	懇談等	□その他()
【時期】 【概要】					·
【結果】					
【手法】	□ アンケート [懇談等	□ その他()
【時期】					
【概要】					
【結果】	24.東西				
	得た事項 に展示会や映像上	映を開催する	アンで 新規のお客様の	獲得とリピーターの増加へとつながった。	
カフェ書斎の笠間に 供など, い	でのこだわり(笠間のスペースにて,故り 関係する作家の企 いたるところで「笠間)家オリジナル 里中氏が利用し 画展開催やワー 」」の魅力を感じ	ブレンドコーヒーを提供 していた古書や,コレクシ ークショップ,作品の販売 られるものが多くとりこ	・新メニューの開発)や,スタッフの丁寧な説明や ョンを置き,当時の雰囲気を感じられる貴重なスペ .,ヨガ体験での市内農園の野菜を使用したグリー	(ースである。
要望•				対応策等	
	沿いの案内看板が	小さく,人口から	ゔ ゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゚゚゚゙゙゙゙	道路標識は費用等により対応が難しい状況。笠ページを作成し,ホームページやfacebook,市ホームのしている。	
	言課の総評		た 12 一分 、 た 45 VE の 人 =		
軟な発売 比129%) すること るワーク 来年は	見により,笠間の家だし,新たな顧客とリい も念頭に置いており ショップの開催や企	が有効活用され ピーターの獲得 ∫, 「茨城学生建 :画展を実施す ー増加に加え,	た。また,新たな企画を につながった。また,笠 は築展」など,建築業界と ることで,市内外の人口 お客様の満足度向上を	画展の開催,カフェ営業,市内団体との連携など, 多数開催したことで,昨年度と比べて,来場者は1 間の家の建築価値を活かすため,建築関係の来場 との関りも持ち続けていることは評価できる。また,京 交流の場となった。 と目指し,本年実施した企画展の結果を精査するこ	,054人増加(昨年 場者や企画を開催 市内外の作家によ

施設概要

笠間の家876.38㎡ / 駐車場397.00㎡ 155.24㎡

敷地面積 建築面積 延べ床面積 建物概要 $266.03\,\text{m}^2$

1階(旧寝室, 創作工房, 窯場, トイレ・シャワー室) 2階(書斎, ギャラリー, 居間, 厨房, トイレ, 事務室) 園庭, 駐車場(10台)

屋外部分

業収支詳細				(単位:円)	
	平成26年度	平成27年度	平成28年		
	実績報告	実績報告	収支報告	収支計画	
指定管理料	※対象外	5,660,000	4,260,000	4,260,00	
施設利用料		61,170	18,360	40,00	
その他収入		1,743,528	2,302,768	1,800,00	
収入計	0	7,464,698	6,581,128	6,100,00	
人件費		4,012,054	4,518,668	4,416,00	
消耗品費		713,433	289,212	240,00	
燃料費		81,500	157,200	120,00	
印刷製本費		595,578	140,935	100,00	
光熱水費	+	332,917	444,708	360,00	
修繕料	+	110,591	111,700	120,00	
通信運搬費	+	86,958	117,855	240,0	
委託料		902,284	317,320	284,0	
その他経費		1,234,269	1,011,273	220,0	
支出計	0	8,069,584	6,997,171	6,100,0	
収支	0	△ 604,886	△ 416,043	-	

施設所管課 市民活動課

指定管理概要

施設名称 所在地 笠間市地域交流センターともべ 笠間市友部駅前1番10号 笠間市営友部駅南口自転車駐車場 笠間市友部駅前1番10号

施設の設置目的

笠間市地域交流センターともべについては,市民の交流を促進し,地域の活性化及び地域活動並びに健康増進機能の推進,観 光拠点機能の推進を目的としており、笠間市営友部駅南口自転車駐車場については、駅周辺の環境整備を図るとともに、自転車利 用者の利便に資することを目的とする。

The state of the s										
指定管理者	代表者	所在地								
特定非営利活動法人 いばらきの魅力を伝える会	金澤 大介	笠間市笠間2372番地5								

指定期間

平成 年 12 月 1 Н から 平成 31 年 3 月 31 日 年間 まで

当該指定期間における施設の管理運営の基本方針

地域交流センターともべを有効に利用しながら、市民や地域活動団体等の多様なニーズに応えた平等なサービスの提供と施設の 利用促進を図るとともに、地域の活性化及び地域活動並びに健康増進の推進、観光拠点機能の推進に資すること、また、自転車駐 車場についても利用者の利便性に配慮した事業を行うものとする。また、施設及び備品を清潔に、また、その機能を正常に保持し、 利用者の快適かつ安全な使用を図るとともに、適正な管理と保守点検を行うこととする。

指定管理者の業務内容

- ・市民の交流の促進に関する業務
- ・地域の活性化及び地域活動の推進に関する業務
- ・市民の健康増進を目的とした施設利用に関する業務
- ・観光拠点としての機能の推進に関する業務
- ・自転車駐車場の利用手続き及び利用料の収納に関する業務
- ・地域交流センターの施設等の運営及び維持管理に関する業務・自転車駐車用の利用に伴う利用者への便宜の寄与に関する業務
 - ・自転車駐車場の施設及び付属設備等の維持管理及び安全の確 保に関する業務
 - ・市長並びに指定管理者が必要と認める業務
 - ・その他, 地域交流センターの設置の目的を達成するために必要 な業務

指定管理者の管理運営状況

10 10	3 生日の日生圧占仏ル					
施設	战 稼動状況					
	年度		-		一 指定期間 一	
区	分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
年間和	家働日数		58			
計画	計画 年間延利用者数		2,800			
実績	年間延利用者数		12,344			
	マルチホール		747			
	健康ルーム		562			
	会議室		771			
	コミュニティールーム		709			
	談話室1		287			
	談話室2					
	市民交流サロン					
	調理室		75			
	まちのひろば		230			
	カフェ		2,011			
	自転車駐車場		6,019			
	その他		933			
指定	2管理者の収支状況					
	年度		•		一 指定期間 一	→
区	分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	
計画	収入 指定管理料		11,516,000			
	THE WAY		0.450.000			

	_		年度		•	指定期间 一							
	区分				平成28年度	平成29年度	平成30年度						
計ī	画収	八	指定管理料		11,516,000								
			利用料金		3,456,000								
			その他収入		2,300,000								
	支	出	管理運営経費		17,270,000								
実績	績 収	八	指定管理料		8,840,000								
			利用料金		1,736,680								
			その他収入		92,409								
	支	出	管理運営経費		11,307,103								
			収支	0	△ 638,014								

指定管理者の事業実績・評価 目的の達成度を測るための指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度		
施設利用回数(団体)	目標値	70				
	実績値	170				
施設利用者数	目標値	2,800				
	実績値	7,954				
自転車駐車場利用者数	目標値	600				
日料早紅早物利用有剱	実績値	603				
カフェ売上	目標値	800,800				
ルノエルエ	実績値	1,497,720				
目標達成のための具体的な実施事項	頁等		指定管理者による自己評価			
目標達成のための具体的な実施事項等 1.マルチホールの活用 講演会をはじめ音楽・映画上映イベント等を開催。 2.自転車駐車場へのゲート設置 有料による施設利用を推進するため機械ゲートを設置。 3.物産・土産の販売 農業公社やカサマルシェとの連携。その他直売等の販売コーナー設置。			・カフェはオープン当初より、提供する各メニューに人気が集まり予想以上に利用者数が伸びたことは成果である。マルチホールの活用については、講演会や研修会として利用するとともに映画の上映を実施したが、暗幕については設置要望をしていきたい。館内掲示板の設置や駅側への施設案内が併せて遅れている。市農業公社と市農政課との連携による直売所設置やカサマルシェについては、協議を開始することができたが、実際の開始は平成29年度からとなる見込みである。以上、当初の事業計画の多くが今後の調整事項として残った。			

4.公式キャラクターの導入

トモアの施設案内での活動や市民の皆様に施設への愛着を もっていただくことをねらいとして導入。

5.カフェの運営

笠間焼の器と地元産食材活用によりランチ,ディナーの提供。そ の他のデザート, ドリンク(アルコール含む)の提供。

・施設利用者やカフェの売上は当初見込みを上回ることができた。また, 事業達成の目標値に対して実績値が伸びて、一定の成果を得ることができた。なお、駅前という立地環境を生かした当施設での地域活動団体 の活動の活性化,また,地域の方にとって身近で気軽に立ち寄れる施 設や駅前のにぎわい創出に向けた取り組みに向けて、これからの事業 展開について、創意工夫をしていきたい。

課題 改善策等

市民活動の促進と駅前活性化を主軸として,施設の運営・管理と 保全

1.市民活動の活性化

施設利用団体による活動など多様なニーズに対応し、幅広く利 用できる施設としていく。

2.駅前活性化のための事業の展開

観光案内の機能充実

3.創意ある自主イベントの展開

健康增進事業, 芸術・文化事業, 交流推進事業

4.施設の備品不足

マルチホールの暗幕,施設や駐車場案内表示等

【当年度計画に反映(修正等)】

- ・市民活動や施設紹介の広報として「トモア通信」を発行。
- ・施設紹介や活動についての広報としてフェイスブックを活用。

【次年度計画に反映】

・自転車駐車場ゲート設置工事,映画上映,館内掲示板や駅側 への施設案内表示の設置。

前年度の改善策等の取組状況

改善策等	取組状況(反映状況)
【前年度計画に反映(修正等)させるとした事項】	

【当年度計画に反映させるとした事項】

施設所管課の評価及び方向性の提示

指定管理者の課題認識及び改善策等に対する評価と今後の管理運営に向けた指示(方向性の提示)等

全体的に良好に管理されている。今後もアンケート等の実施による利用者の意見を取り入れ、適切な運営をお願いした い。

ションター レフラブ					
利用者等による評価					
利用者の声を集める					
	ト □ 懇談等 □ その他()		
【時期】 随時		1 > /4 TI // 1 1 1 1 - 1/4 1 2 10 1	fa)		
【概要】 施設利用者立	並びにカフェ利用者が利用時に記入できる	らよう,使用簿とともに渡したり,カフェでは店内に常備	ましている。		
	West transfer of the contract				
【時期】 利用時	S ALLEGA PP S A S A S	Common and American III and a second			
【概要】 施設受付や	カフェのスタッフが,直接話を聞いたことを加	 を設のスタッフ会議で報告し,共有している。			
【結果】					
	ト □ 懇談等 □ その他()		
【時期】					
【概要】					
【結果】					
好評を得た事項	5 x x x x x				
・施設がきれいで清潔原	惑がある。 				
・立地条件が良い。・スタッフの対応が親切	で工密であった				
・トモアに来るのが楽し					
・新しい施設があり,この	の地域に引っ越して良かった。				
・減免で利用でき良か		- A			
・カフェでゆっくりできて ・とにかく食事が美味し	こよかった。 駅前に気軽に寄れるカフェがで	さて良かった。			
	v · _o				
要望•苦情等		対応策等			
	間利用できるようにしてほしい。	・自転車駐車場の時間制限については、7月1日か	ら対応済み。		
・健康ルームがもう少し・館内に時計をもっと設		・館内に時計を設置済み。 ・電動カー等の場所設置について, 検討する。			
・外のテラスの木目の区		・外のテラスについては、ソーラー式照明の設置で	対応済み。		
• 高齢者の電動カー等		・施設の案内表示については、周辺の県道や駅自			
・施設の案内表示が無	く分かりにくい。	していく。			
施設所管課の総評					
アンケート等の実施に	より利用者の意見を取り込みながら運営で	けるなど,全体的に良好に管理されている。			

施設概要

当施設は、市民の交流を促進し、地域の活性化及び地域活動並びに健康増進機能の推進、観光拠点機能の推進を目的として、平成29年1月に開館し、135席のマルチホールをはじめ、会議室、コミュニティルーム、健康ルーム、談話室、調理室、ギャラリー、キッズコーナー、交流ホール、カフェを有し、前庭の「まちのひろば」では、マルシェ等を開催している。また、自転車駐車場は256台を収容可能としている。

事業収支詳細				(単位:円)
			平成2	
			収支報告	収支計画
指定管理料			8,840,000	11,516,000
施設利用料			61,820	112,000
自転車駐車場使用料			140,140	1,608,000
カフェ売上			1,497,720	800,800
その他収入			92,409	2,300,000
- 1-11			,	, ,
収入計			10,669,089	17,272,000
人件費			5,839,304	6,338,000
光熱水費			870,544	2,858,000
委託料			386,061	2,845,000
使用料及び賃借料			709,896	143,000
通信運搬費			54,302	88,000
広告宣伝費			34,134	620,000
カフェ原価			1,097,499	804,000
イベント経費			251,995	1,000,000
厨房設備費			831,952	500,000
保険			69,650	60,000
その他支出			1,161,766	264,000
CONDA			1,101,700	201,000
支出計	0	0	11,307,103	15,520,000
収支	0	0	△ 638,014	1,752,000